

令和6年度版

グラフで見る

石川の

国保
後期
と
介護

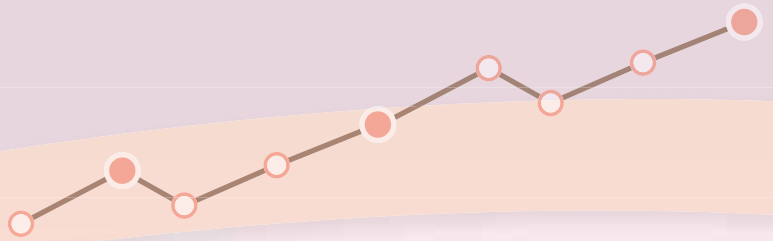
令和7年2月発行

石川県国民健康保険団体連合会
石川県後期高齢者医療広域連合

令和 6 年度版

グラフで見る

石川の国保と介護



国保 / 後期

被保険者の動向

被保険者数と国保加入率の推移	2
令和 5 年度保険者別被保険者数	2

財政状況

石川県の国民健康保険制度の財政	3
石川県の後期高齢者医療制度の財政	4

保険料（税）・保健事業費の状況

1 人当たり調定額の推移＜国保 / 後期＞	5
保険者別収納率＜国保 / 後期＞	6
保健事業費の推移＜国保 / 後期＞	7
令和 5 年度保険者別 1 人当たり保健事業費	8

医療費の状況

医療費の推移	9
1 人当たり医療費の推移	10
令和 5 年度保険者別 1 人当たり医療費＜国保 / 後期＞	11
保険者別 1 人当たり医療費と生活習慣病医療費の状況（令和 6 年 5 月診療分）＜国保 / 後期＞	12
男女別・年齢階層別 1 人当たり医療費と生活習慣病医療費の状況（令和 6 年 5 月診療分）＜国保 / 後期＞	13
疾病別 1 件当たり医療費の推移（令和 6 年 5 月診療分）＜国保 / 後期＞	14
令和 5 年度保険者別 1 件当たり医療費と受診率の相関図＜国保 / 後期＞	15

特定健診（高齢者健診）・特定保健指導の状況

保険者別特定健診（高齢者健診）受診率・特定保健指導実施率	19
メタボリックシンドローム該当者・予備群減少率	20
令和 5 年度男女別・年齢階層別特定健診受診率・特定保健指導実施率	21

介護

介護認定者の動向

保険者別要介護・要支援認定者の割合	22
要介護・要支援認定者数と割合の推移	23

サービス受給者の動向

サービス受給者数の推移	24
-------------	----

介護費用額の状況

介護費用額の推移	25
----------	----

1 人当たり介護費用額の状況

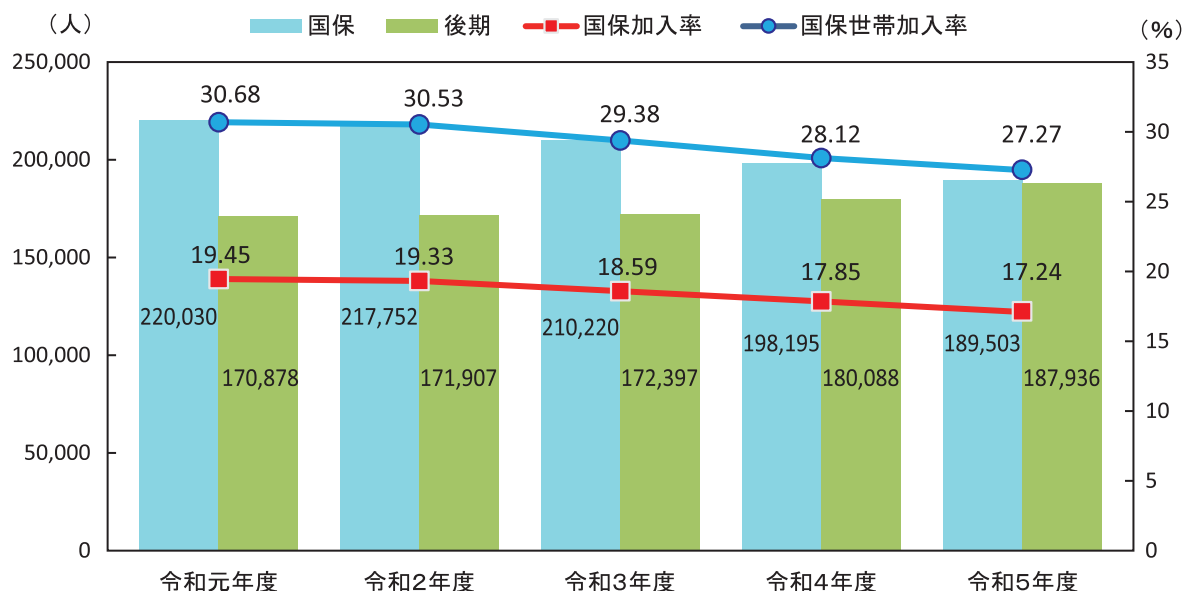
令和 5 年度保険者別 1 人当たり介護費用額	26
-------------------------	----

被保険者の動向

被保険者数と国保加入率の推移

前年度と比較すると、国保被保険者数は8,692人減の189,503人、国保加入率は0.61ポイント減の17.24%、国保世帯加入率は0.85ポイント減の27.27%と減少傾向が続いています。

一方、後期被保険者数は、増加傾向が続く中、団塊世代の加入により前年度から7,848人増の187,936人と大きく増加しています。



出典：【国保】石川県国民健康保険事業状況（速報値）※3月末時点

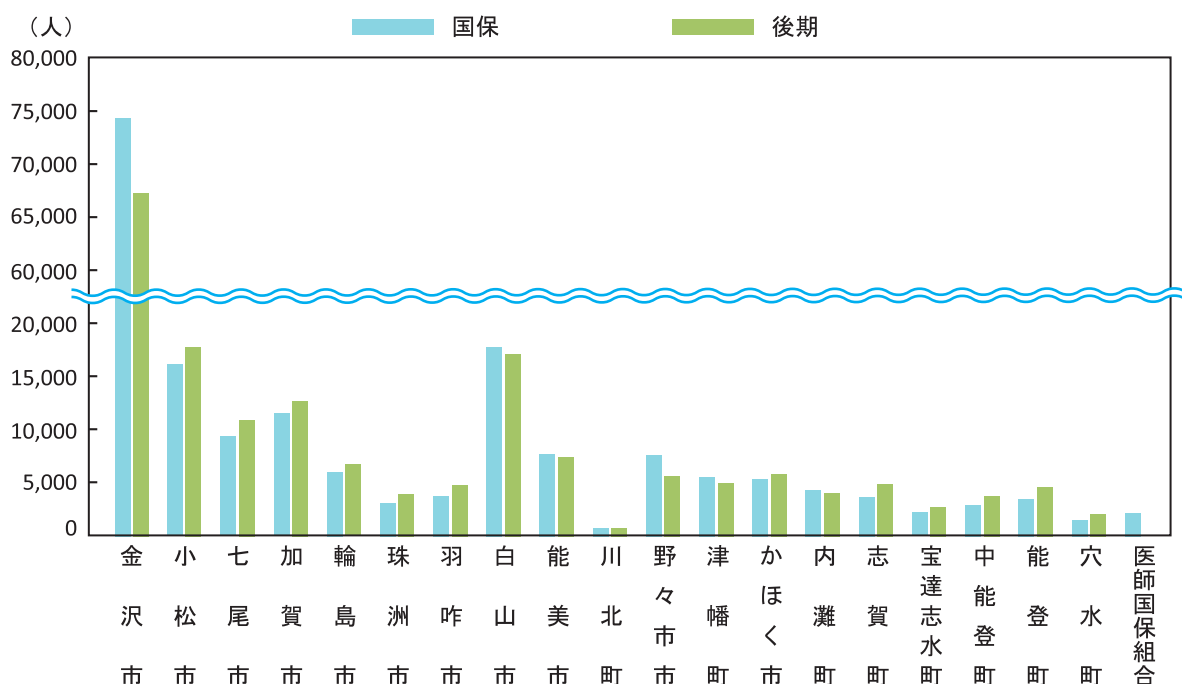
出典：【後期】石川県後期高齢者医療広域連合月報 ※年間平均被保険者数

※国保被保険者：市町村国保及び国保組合に加入する0歳から74歳までの方

※後期被保険者：75歳以上及び65歳から74歳までの特定の障害をもつ方

令和5年度保険者別被保険者数

石川県内において、小松市、加賀市及びかほく市以北の市町では、後期の被保険者数が、国保の被保険者数を上回っています。



出典：【国保】石川県国民健康保険事業状況（速報値）※3月末時点

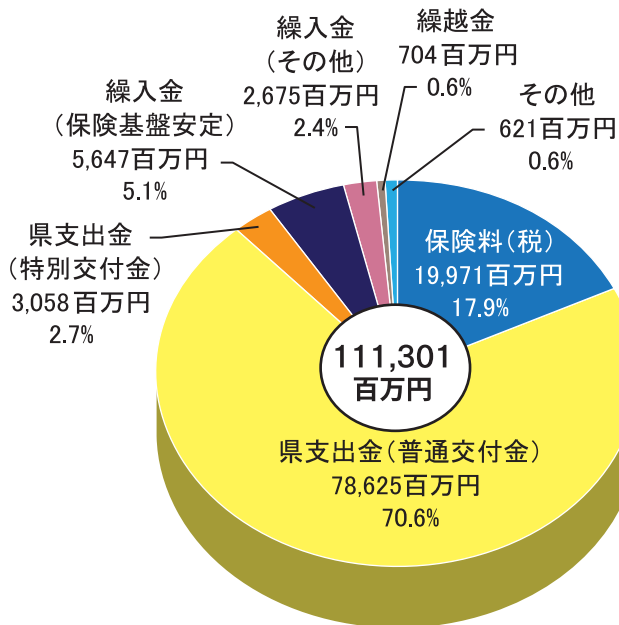
【後期】石川県後期高齢者医療広域連合月報 ※年間平均被保険者数

財政状況

石川県の国民健康保険制度の財政

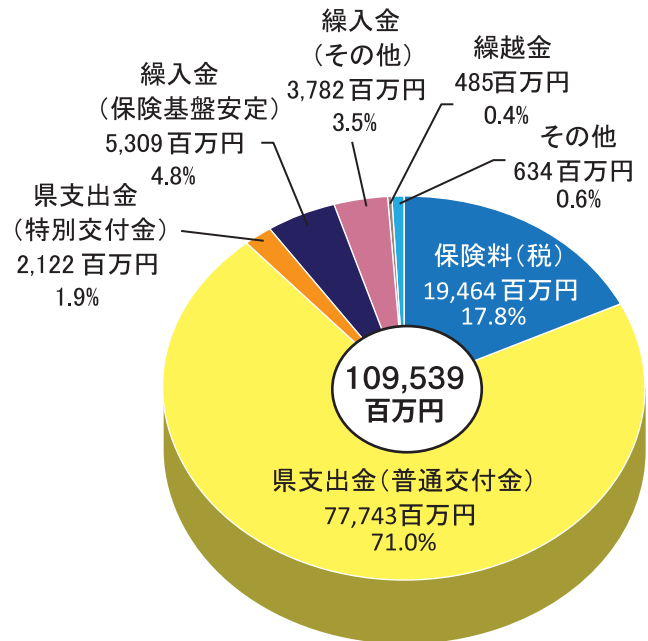
令和5年度の国民健康保険制度の財政は、歳入は前年度比で1,762百万円減の109,539百万円、歳出は前年度比で2,475百万円減の108,991百万円となり、歳入から歳出を差し引くと548百万円の黒字となっています。

令和4年度

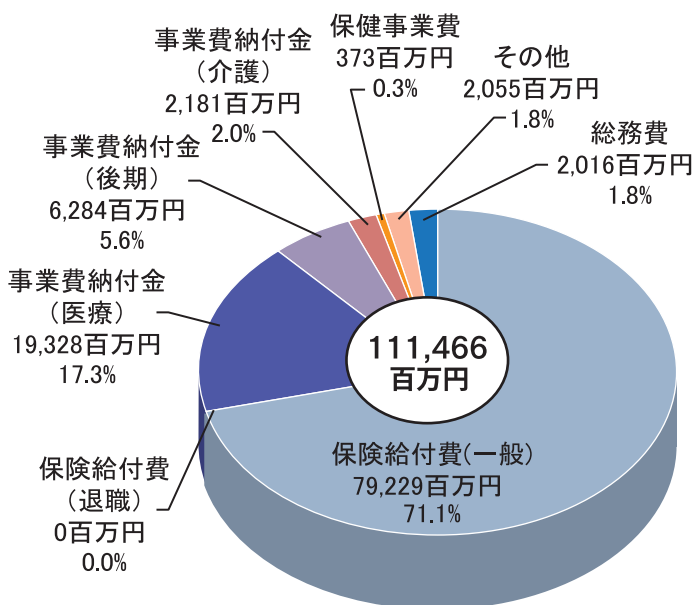


令和5年度

歳入

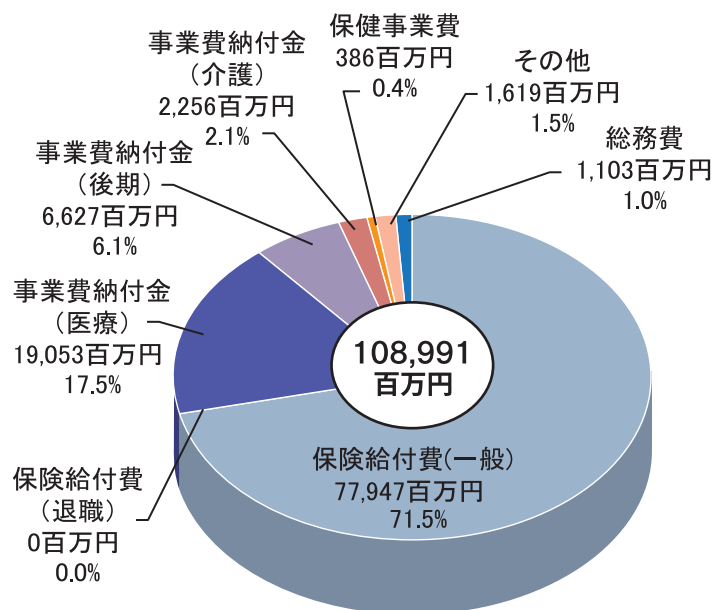


令和4年度



令和5年度

歳出



出典：石川県健康福祉部医療対策課作成国民健康保険関係資料(保険者別データ集)より(令和5年度は速報値)
 ※表示単位未満は四捨五入のため、必ずしも100%とならない。
 ※石川県内の市町国民健康保険財政の集計で、医師国民健康保険組合は比較のために除いている。

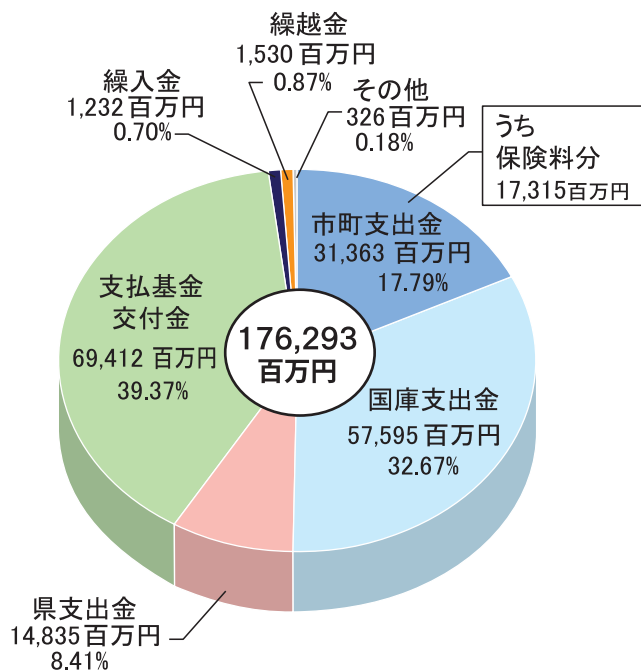
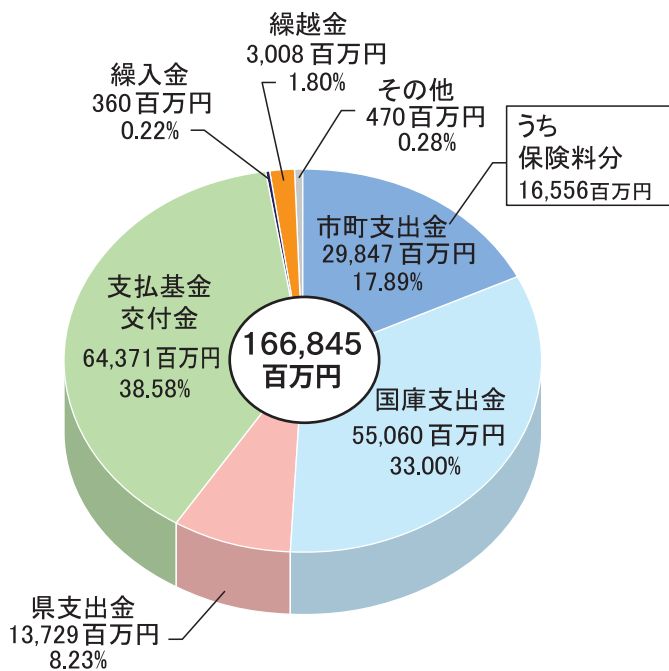
石川県の後期高齢者医療制度の財政

令和5年度の後期高齢者医療制度の財政は、歳入は前年度比で9,448百万円増の176,293百万円、歳出は前年度比で10,979百万円増の176,293百万円となり、歳入と歳出は同額となっています。

令和4年度

歳入

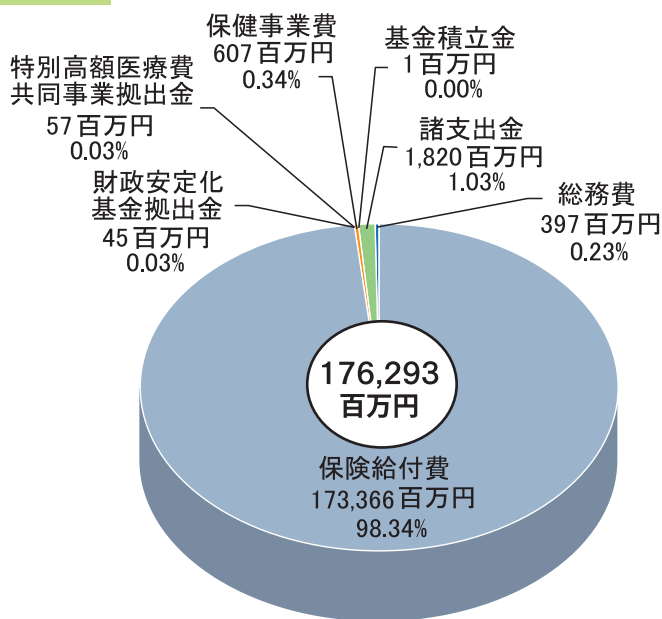
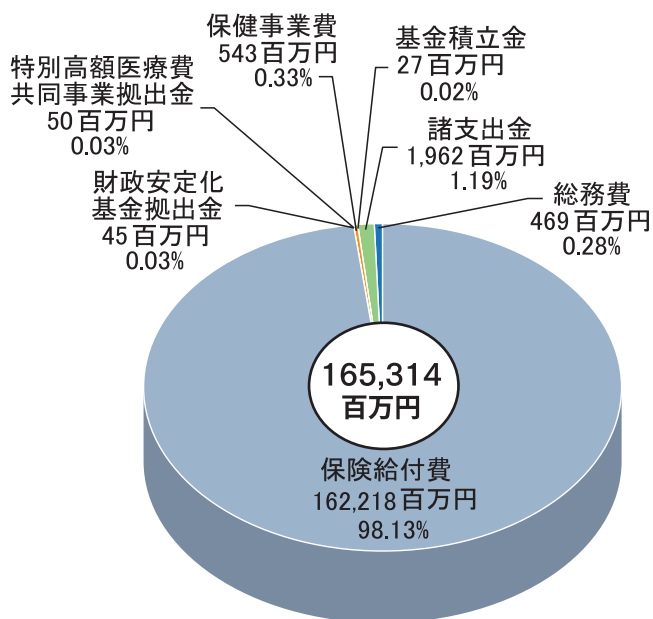
令和5年度



令和4年度

歳出

令和5年度



出典：石川県後期高齢者医療広域連合決算書

※表示単位未満は四捨五入のため、必ずしも100%とならない。

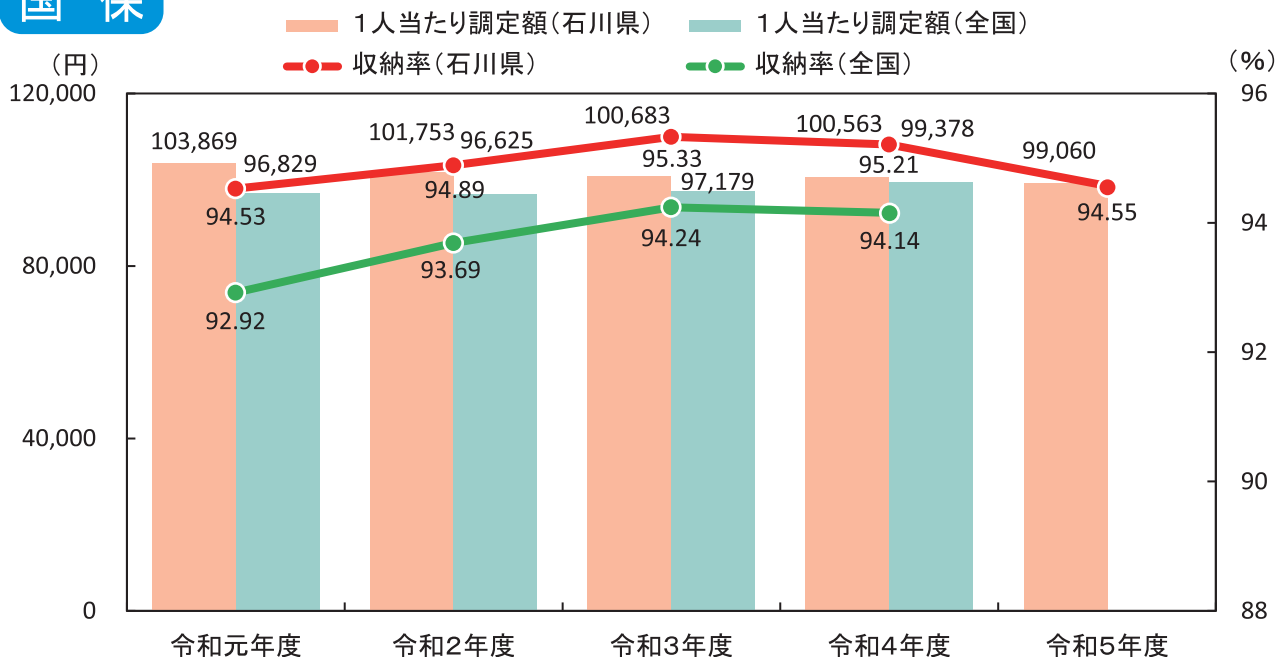
保険料(税)・保健事業費の状況

1人当たり調定額の推移

県の保険料(税)の1人当たり調定額は、令和5年度は、国保では前年度比1,503円減の99,060円、後期では前年度比1,177円増の74,282円となっています。

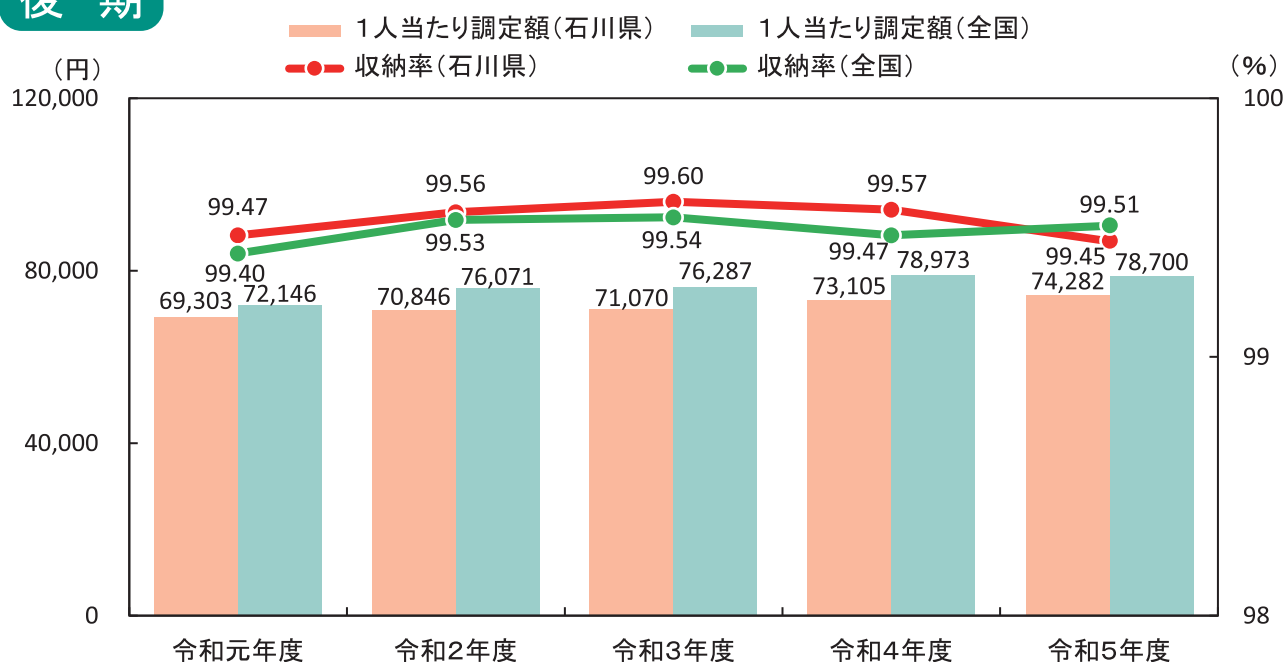
また、県の保険料(税)の収納率は、令和5年度は、国保では0.66ポイント減の94.55%と前年度より減少したものの、令和4年度までは全国平均より高い収納率を維持しています。後期では前年度比0.12ポイント減の99.45%で、全国平均を下回っています。

国 保



出典：石川県健康福祉部医療対策課作成国民健康保険関係資料(保険者別データ集)より(令和5年度は速報値)
【全国値】令和4年度国民健康保険(市町村国保)の財政状況について

後 期



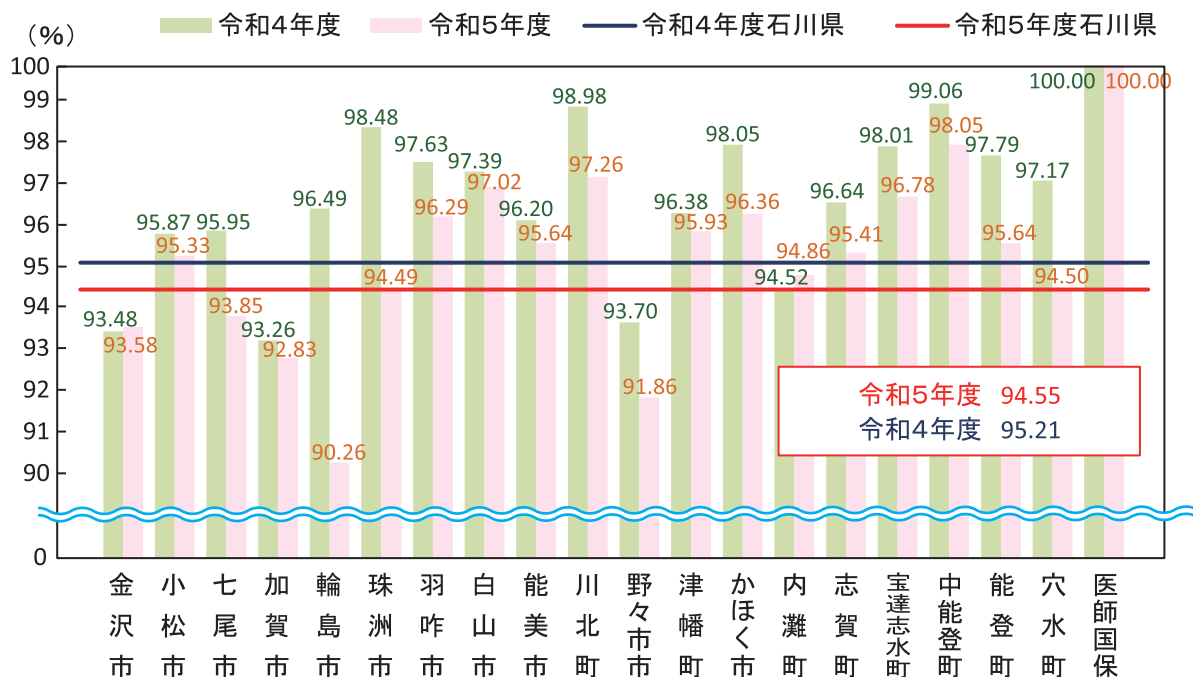
出典：石川県後期高齢者医療広域連合関係資料(収納率調査)

保険者別収納率

令和5年度の保険者別保険料(税)収納率は、国保では中能登町、後期では川北町が最も高い収納率となっていますが、国保では17市町、後期では13市町が前年度の収納率を下回っています。

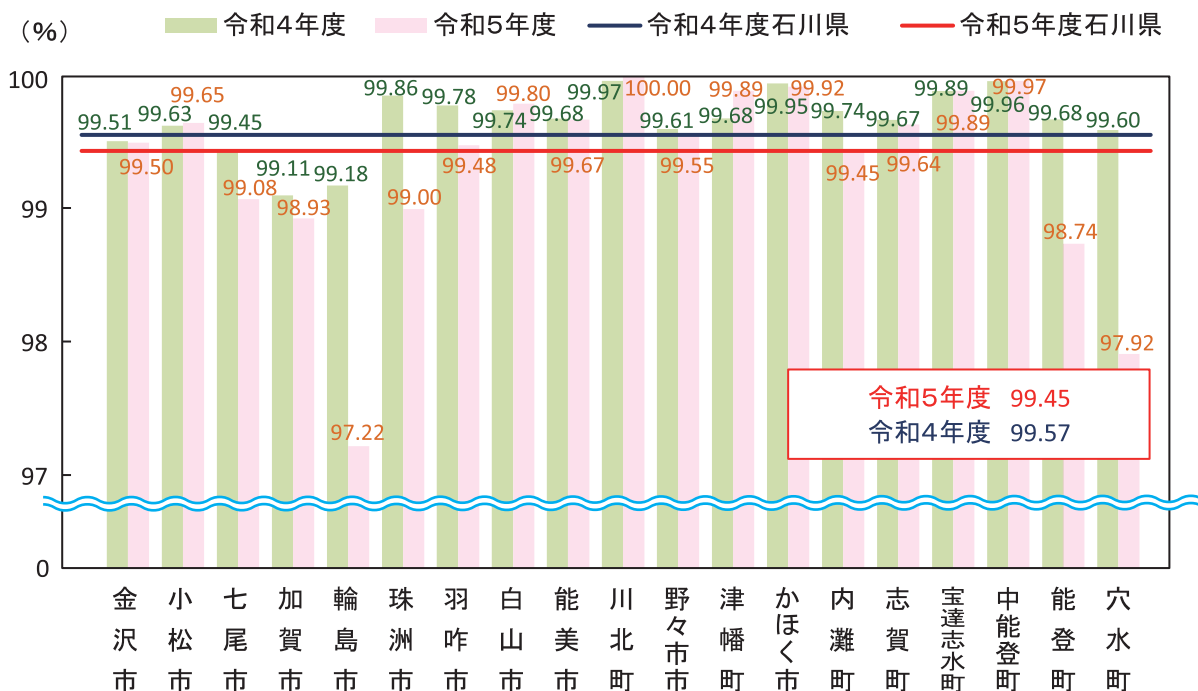
特に、七尾市、輪島市、珠洲市、能登町、穴水町が他市町と比べて減少幅が大きく、国保では2ポイント以上、後期では0.3ポイント以上減少しています。

国保



出典：石川県健康福祉部医療対策課作成国民健康保険関係資料(保険者別データ集)より(令和5年度は速報値)

後期



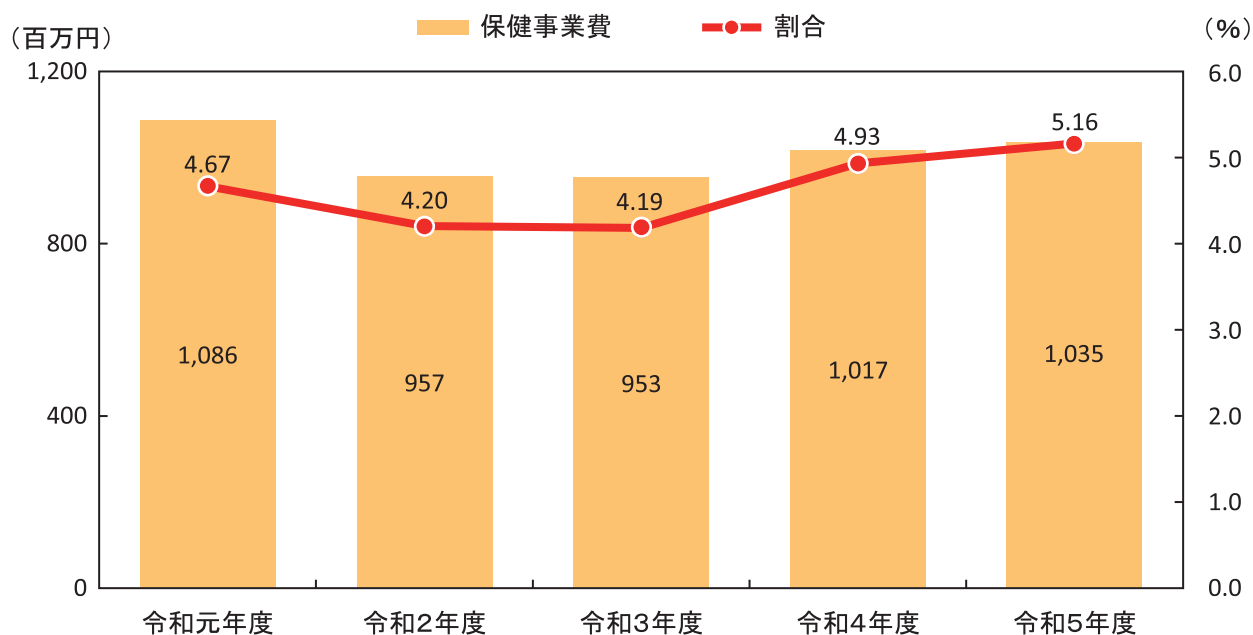
出典：石川県後期高齢者医療広域連合関係資料(収納率調査)

保険料(税)・保健事業費の状況

保健事業費の推移

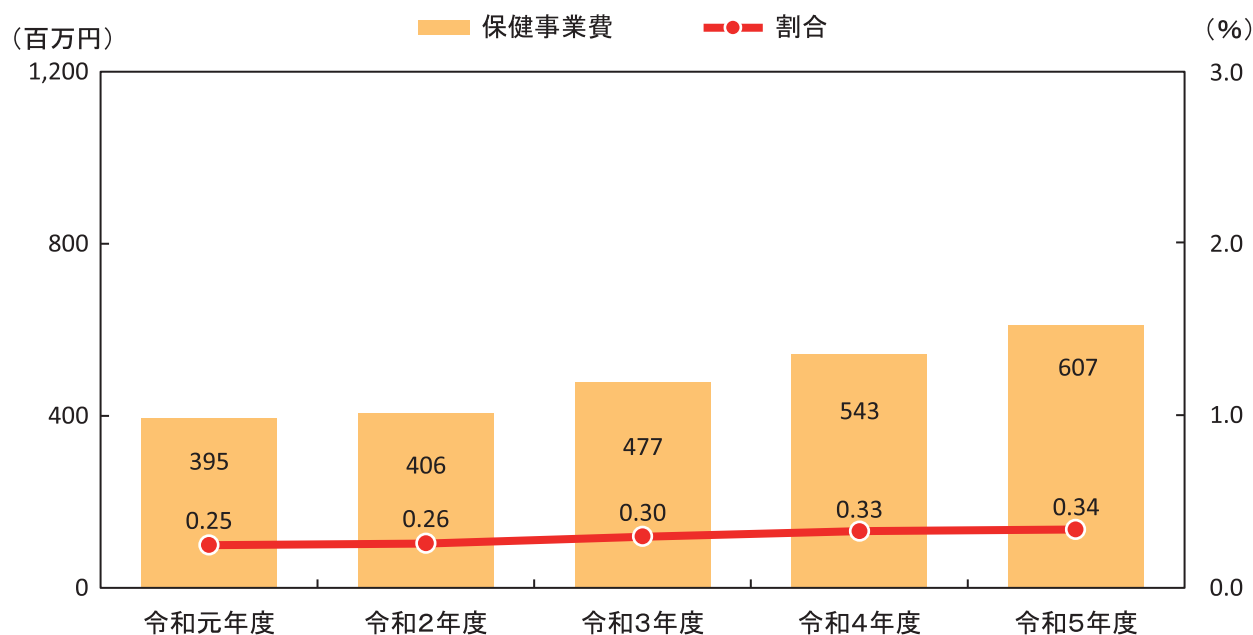
令和5年度の保健事業費総額は、国保は前年度比18百万円増の1,035百万円、保険料(税)に占める保健事業費の割合は5.16%と前年度から0.23ポイント増加しています。また、後期は前年度比64百万円増の607百万円、保険料(税)に占める保健事業費の割合は0.34%と前年度から0.01ポイント増加しています。

国 保



出典：石川県健康福祉部医療対策課作成国民健康保険関係資料(保険者別データ集)より(令和5年度は速報値)

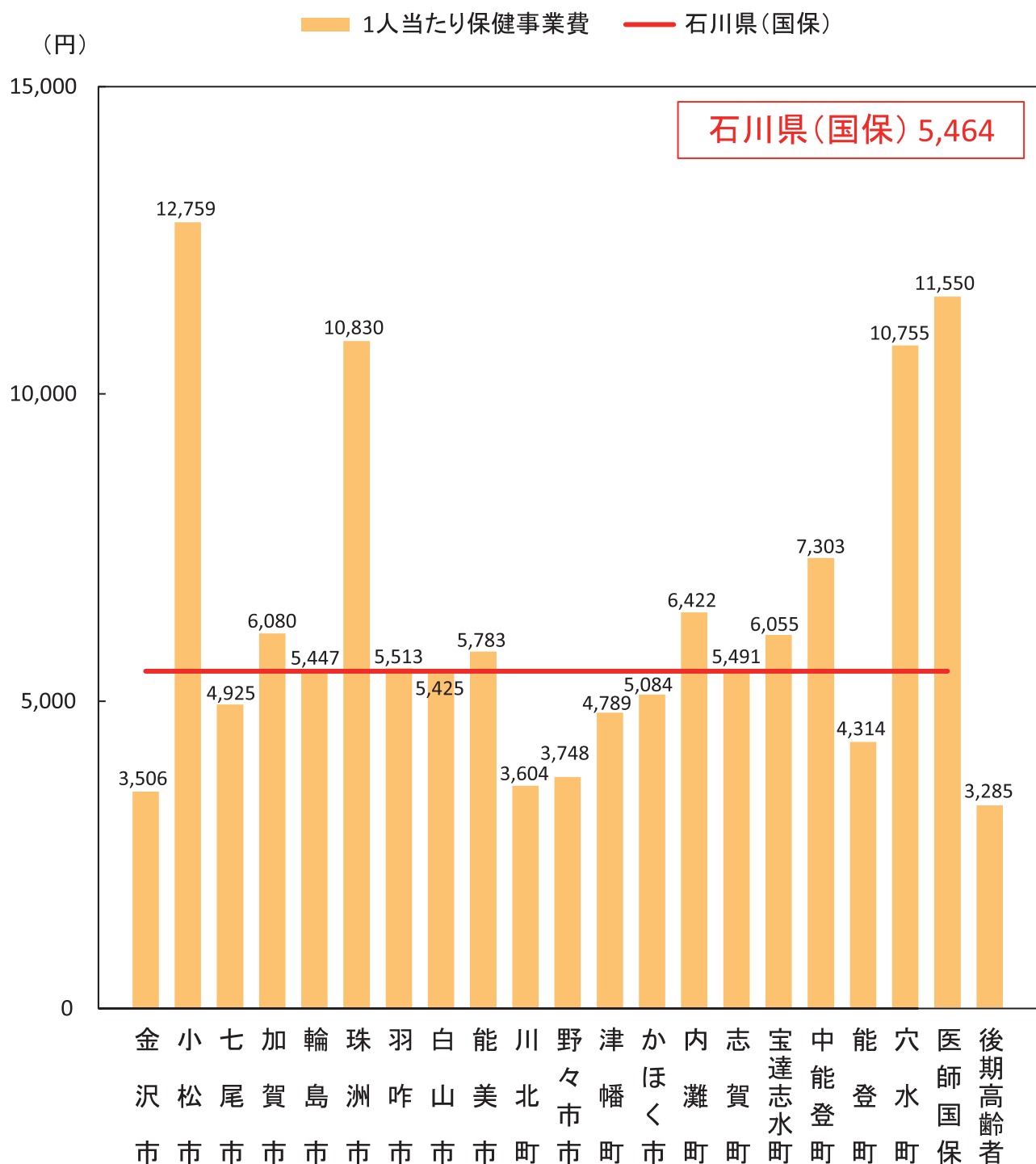
後 期



出典：石川県後期高齢者医療広域連合決算書

令和5年度保険者別1人当たり保健事業費

令和5年度1人当たり保健事業費は、国保の保険者別で最も高いのは小松市の12,759円、最も低いのは金沢市の3,506円、石川県平均では5,464円となっています。なお、後期では3,285円となっています。

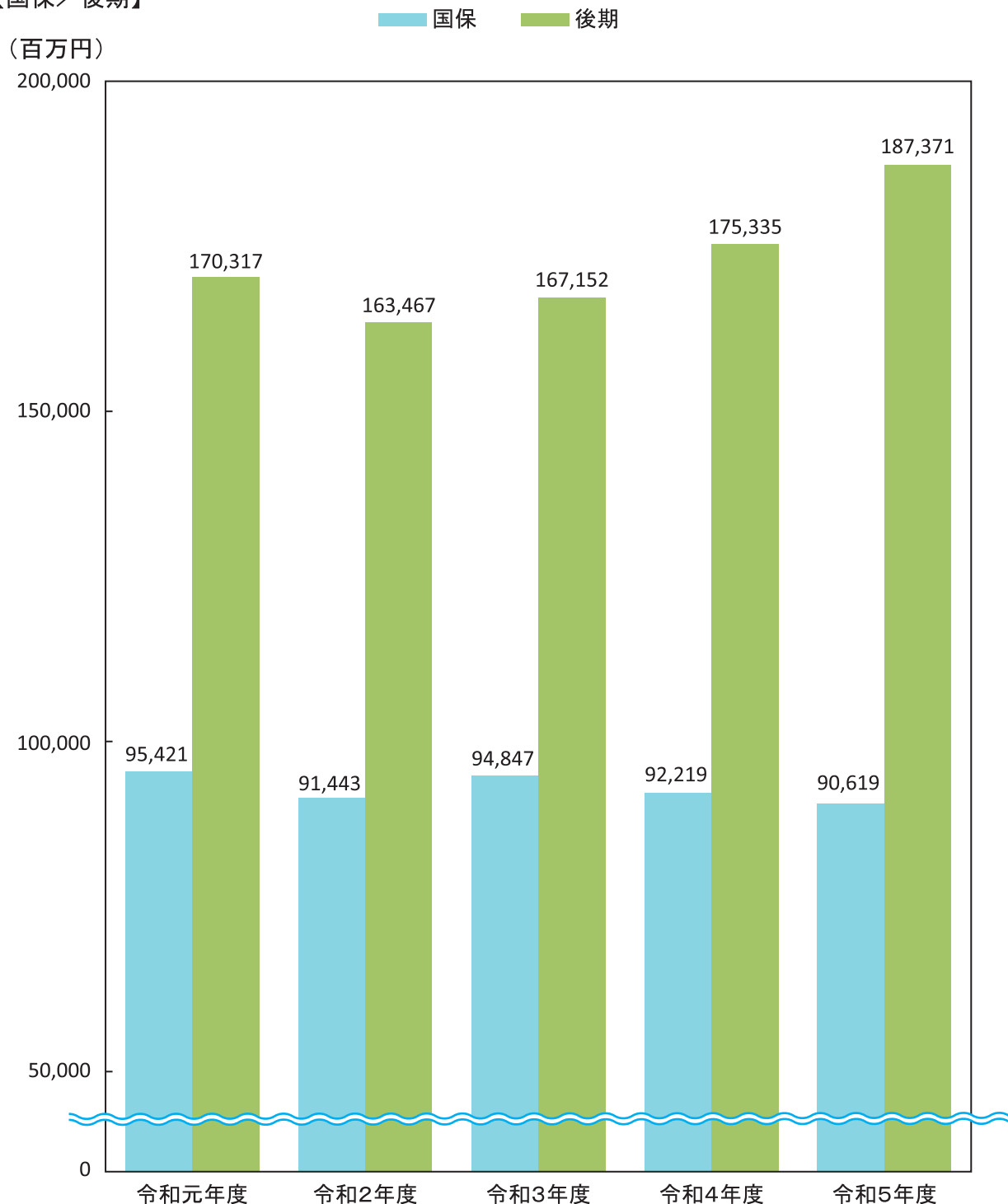


医療費の状況

医療費の推移

令和5年度における医療費は、国保では前年度比1.7％減の約906億円、後期では前年度比6.9％増の約1,874億円となっています。

【国保／後期】

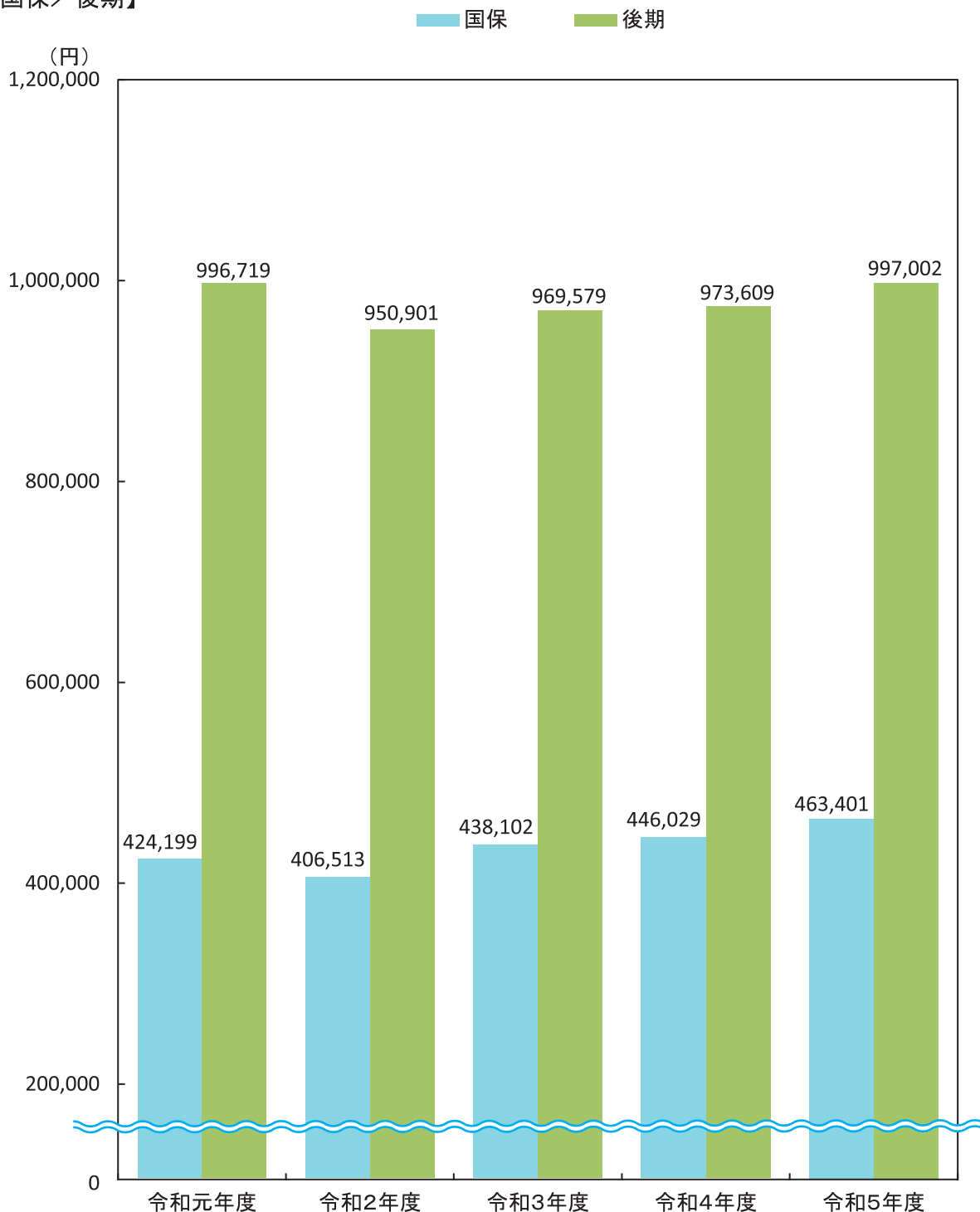


出典：【国保】石川県健康福祉部医療対策課作成国民健康保険関係資料(保険者別データ集)より(令和5年度は速報値)
 【後期】石川県後期高齢者医療広域連合作成資料(総医療費)
 ※【国保】療養諸費で算出

1人当たり医療費の推移

令和5年度における1人当たり医療費は、国保では前年度比3.89%増の463,401円、後期では前年度比2.40%増の997,002円となっています。

【国保／後期】



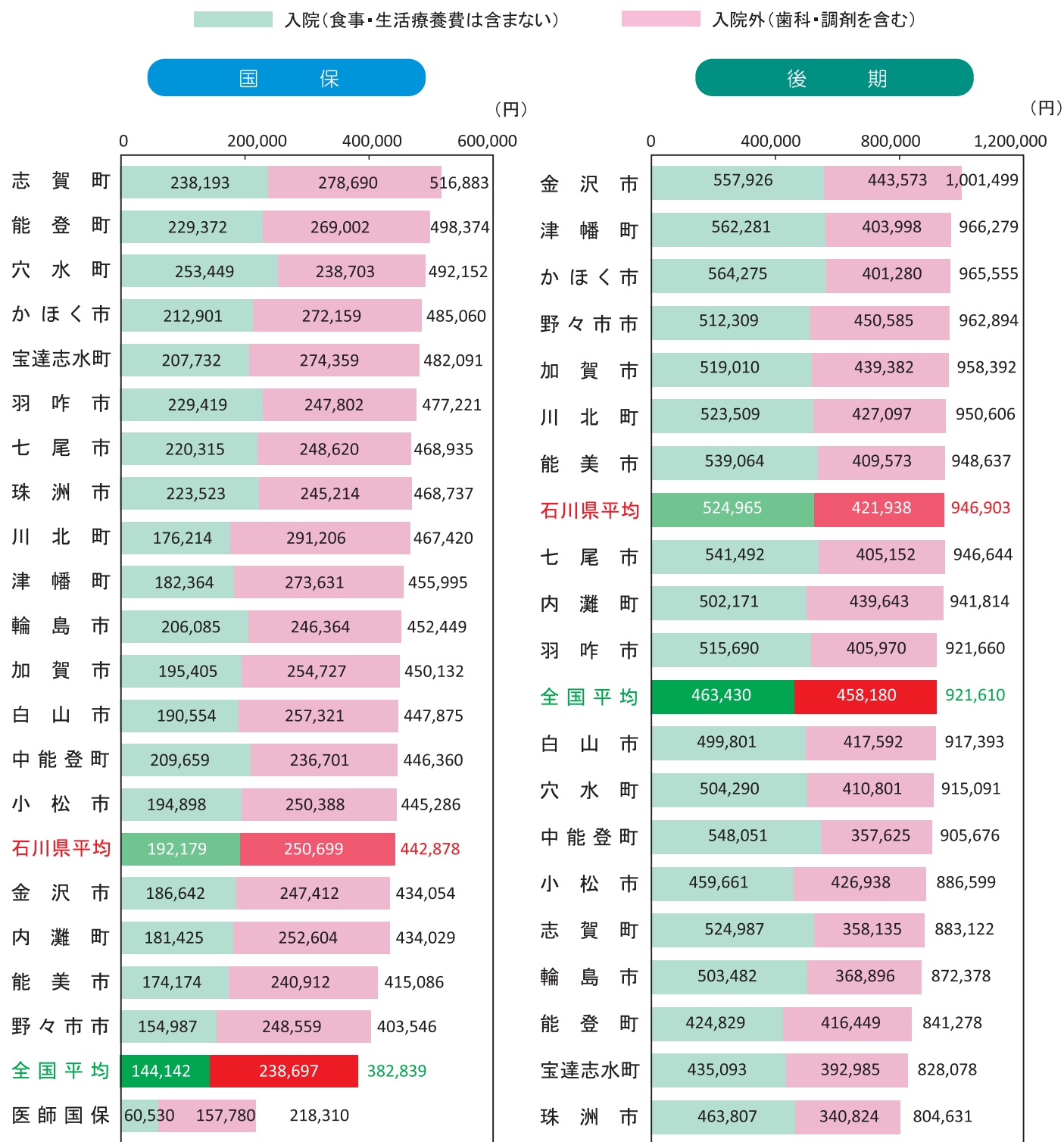
出典：【国保】石川県健康福祉部医療対策課作成国民健康保険関係資料(保険者別データ集)より(令和5年度は速報値)
 【後期】石川県後期高齢者医療広域連合作成資料(診療諸率)
 ※【国保】療養諸費で算出

医療費の状況

令和5年度保険者別1人当たり医療費

令和5年度の保険者別1人当たり医療費は、国保では最も高いのは志賀町516,883円で、最も低い医師国保218,310円の約2.37倍になっています。後期では最も高いのは金沢市1,001,499円で、最も低い珠洲市804,631円の約1.24倍になっています。

なお、石川県平均は、国保では442,878円、後期では946,903円となっており、全国平均と比較すると国保で60,039円高く、後期で25,293円高くなっています。

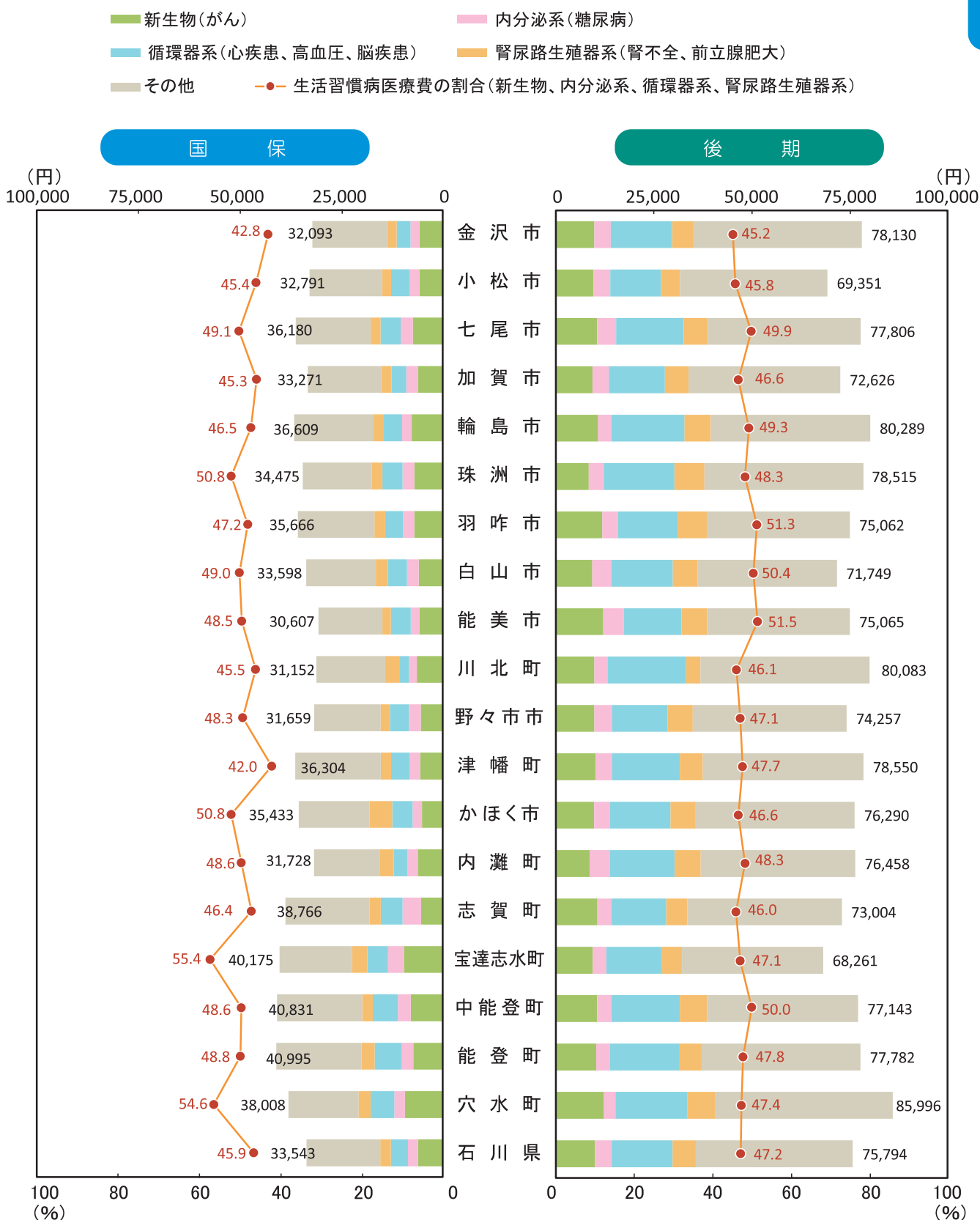


出典：【後期】石川県後期高齢者医療広域連合作成資料（診療諸率）

【全国値】国民健康保険・後期高齢者医療 医療費速報

保険者別1人当たり医療費と生活習慣病医療費の状況（令和6年5月診療分）

令和6年5月診療分の1人当たり医療費では、石川県平均で国保33,543円、後期75,794円、そのうち生活習慣病医療費の割合が国保で45.9%、後期で47.2%となっています。なお、保険者別の生活習慣病医療費は、国保では宝達志水町が最も高く55.4%、津幡町が最も低く42.0%で、後期では能美市が最も高く51.5%、金沢市が最も低く45.2%となっています。



医療費の状況

男女別・年齢階層別1人当たり医療費と生活習慣病医療費の状況（令和6年5月診療分）

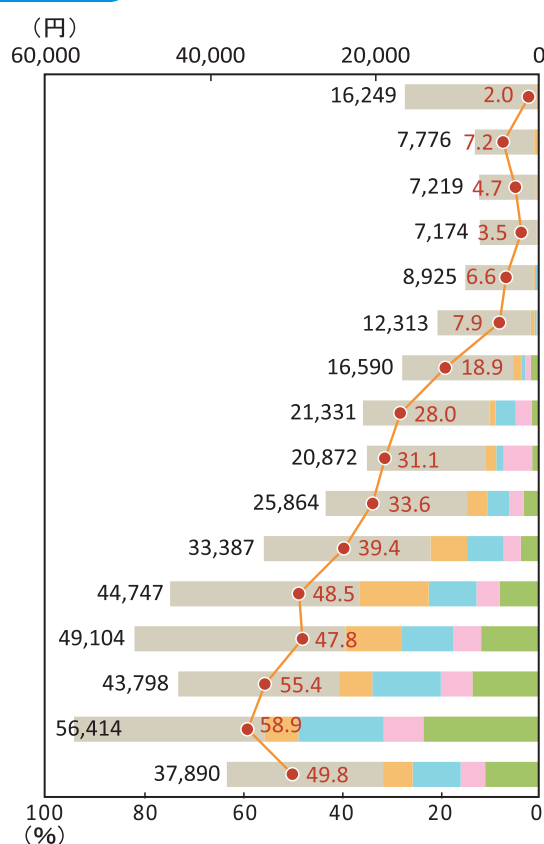
令和6年5月診療分の1人当たり医療費の平均は、国保後期ともに男性が女性より高く、国保は37,890円、後期では85,416円となっています。

医療費全体のうち生活習慣病医療費の占める割合をみると、男女ともに40歳から30%を超え、国保の平均では男性が49.8%、女性は41.2%、後期の平均では男性が54.6%、女性は41.0%を生活習慣病医療費が占めています。

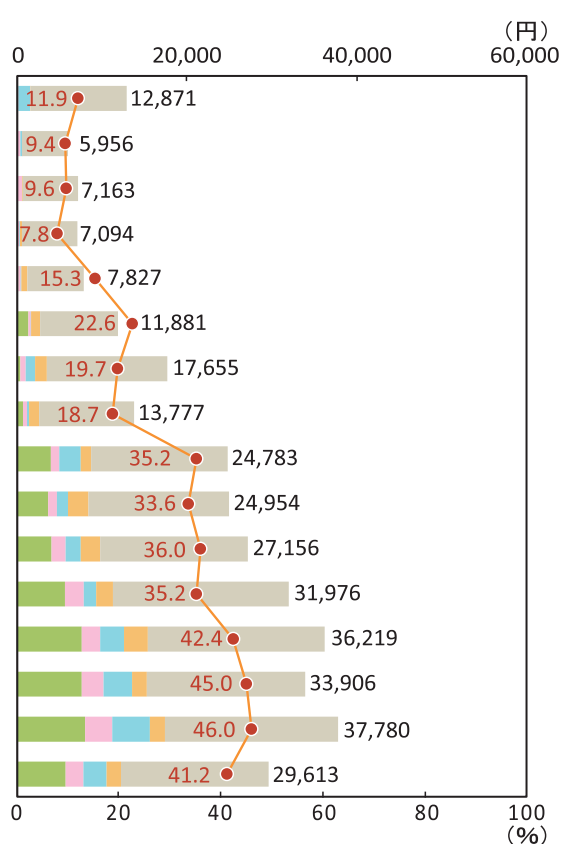
- 新生物(がん)
- 内分泌系(糖尿病)
- 循環器系(心疾患、高血圧、脳疾患)
- 腎尿路生殖器系(腎不全、前立腺肥大)
- その他
- 生活習慣病医療費の割合(新生物、内分泌系、循環器系、腎尿路生殖器系)

国 保

男 性

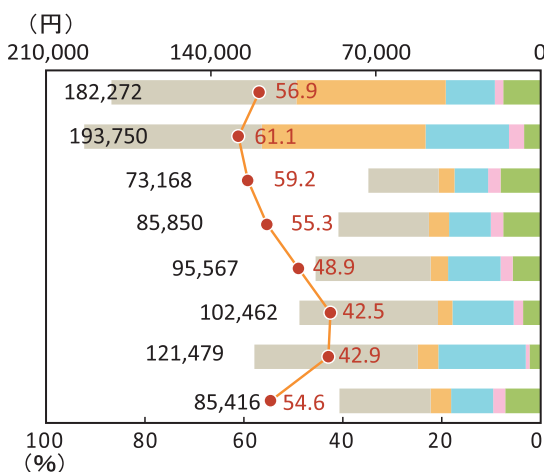


女 性

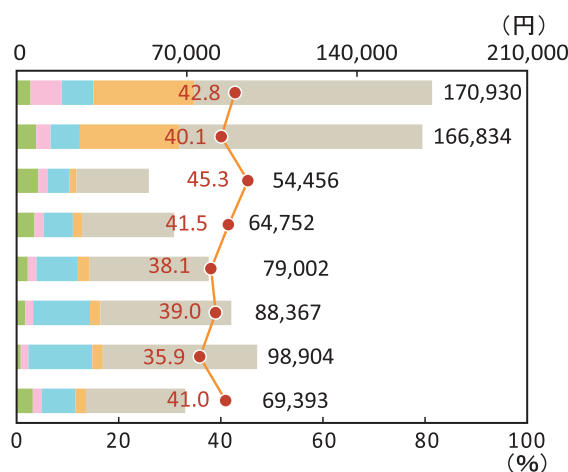


後 期

男 性



女 性

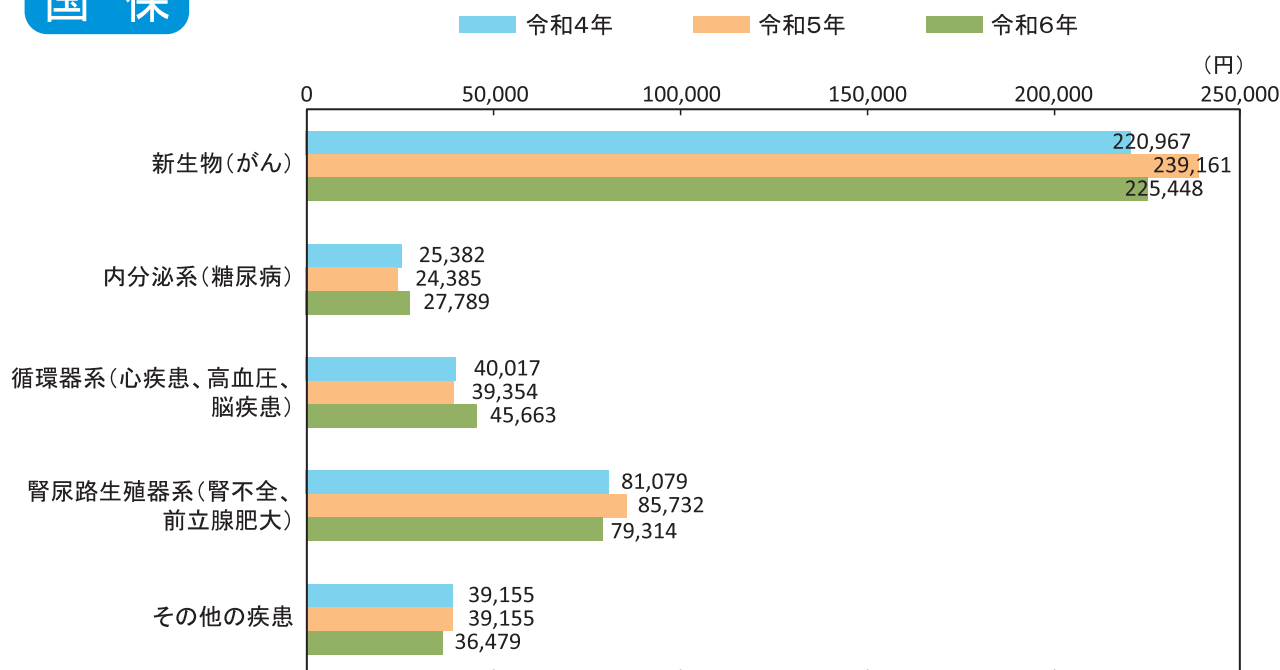


疾病別 1 件当たり医療費の推移（令和 6 年 5 月診療分）

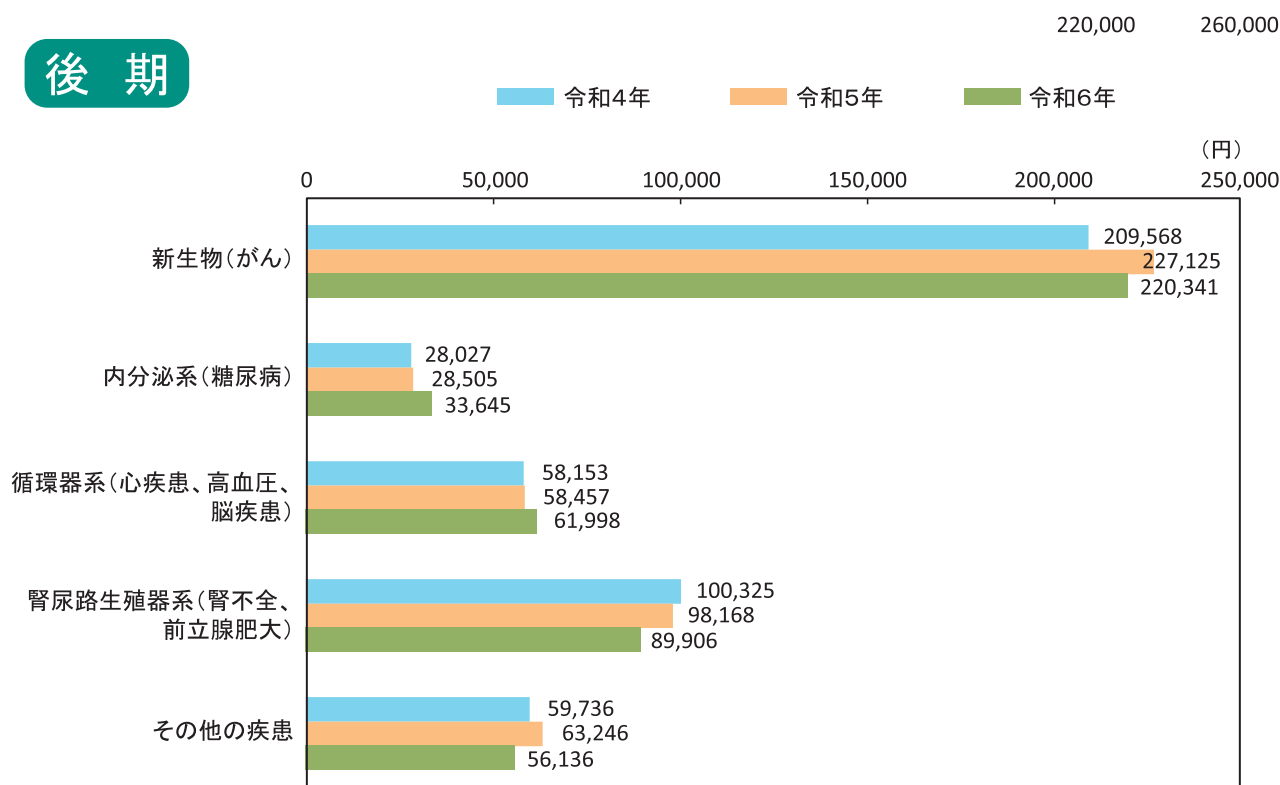
令和 6 年 5 月診療分の疾病別 1 件当たり医療費は、国保、後期ともに、新生物（がん）が最も高く、国保は 225,448 円、後期で 220,341 円となっています。

また、国保、後期ともに、内分泌系、循環器系が前年 5 月診療分を上回っています。

国 保



後 期



医療費の状況

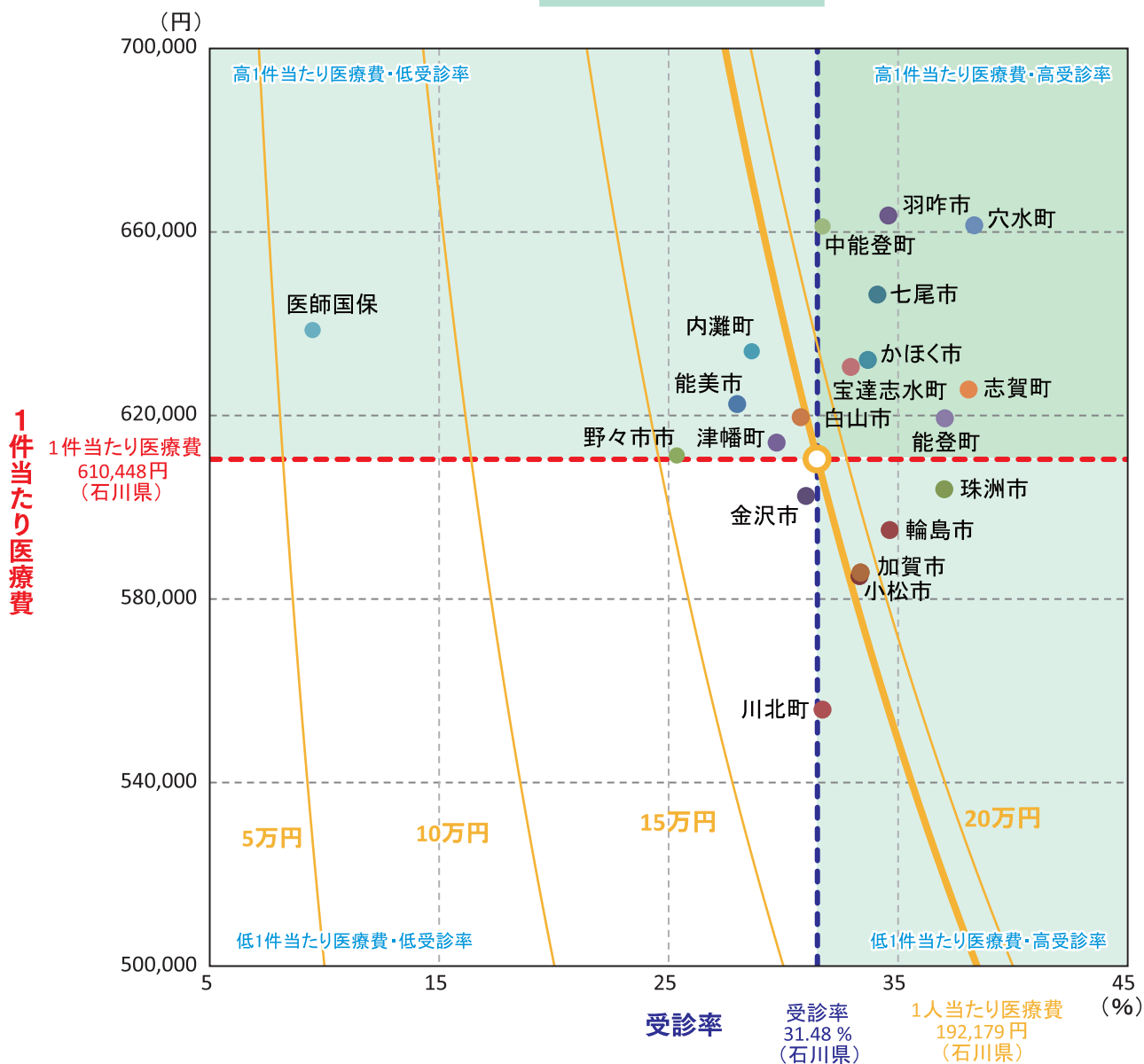
令和5年度 保険者別1件当たり医療費と受診率の相関図

保険者別1件当たり入院医療費は、国保では羽咋市663,585円が最も高く、最も低い川北町555,905円の約1.19倍となっています。

なお、1人当たり医療費は、1件当たり医療費と受診率の高低に影響を受けており、相関図グラフにおいては、上にいくほど1件当たり医療費が高く、右にいくほど受診率が高くなっています。

国 保

入 院



1件当たり入院医療費の状況

① 羽 咋 市	663,585	⑦ か ほ く 市	632,110	⑬ 津 幡 町	614,117	⑲ 加 賀 市	585,778
② 穴 水 町	661,471	⑧ 宝 達 志 水 町	630,606	⑭ 野 々 市 市	611,276	⑳ 小 松 市	584,974
③ 中 能 登 町	661,214	⑨ 志 賀 町	625,680	⑮ 石 川 県	610,448	㉑ 川 北 町	555,905
④ 七 尾 市	646,368	⑩ 能 美 市	622,473	⑯ 珠 洲 市	603,952	全 国	628,807
⑤ 医 師 国 保	638,609	⑪ 白 山 市	619,621	⑰ 金 沢 市	602,493		
⑥ 内 灘 町	633,978	⑫ 能 登 町	619,392	⑱ 輪 島 市	595,050		

(円)

出典：【全国値】国民健康保険・後期高齢者医療 医療費速報

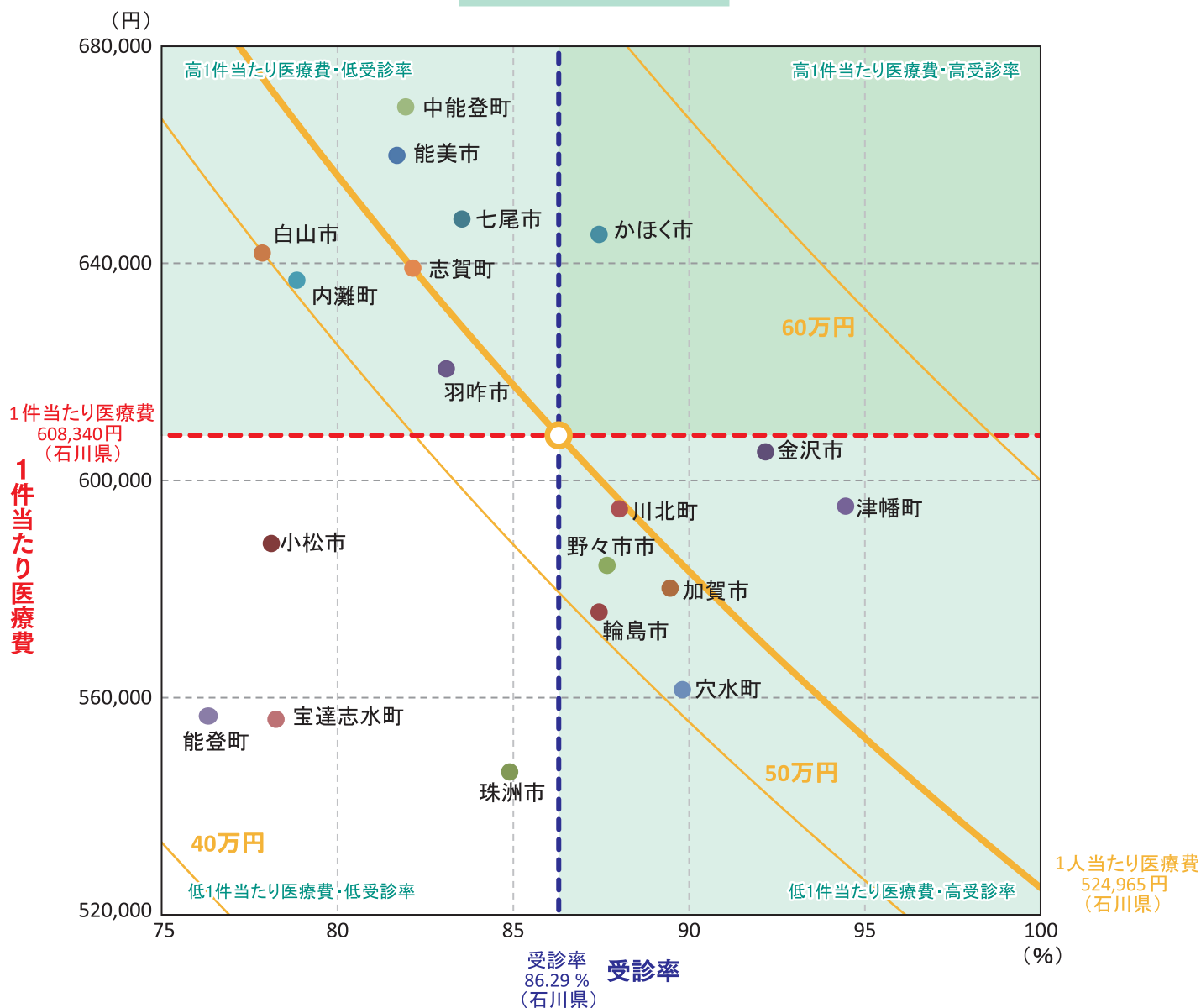
※医科入院により算出（食事・生活療養費を除く）

※国保は一般と退職者を含みます。

後期は中能登町668,820円が最も高く、最も低い珠洲市546,301円の約1.22倍になっています。

後 期

入 院



1件当たり入院医療費の状況

① 中能登町	668,820	⑦ 内灘町	636,865	⑬ 小松市	588,367	⑰ 宝達志水町	555,974
② 能美市	659,845	⑧ 羽咋市	620,559	⑭ 野々市市	584,354	⑱ 珠洲市	546,301
③ 七尾市	648,140	⑨ 石川県	608,340	⑮ 加賀市	580,140	全 国	626,187
④ かほく市	645,295	⑩ 金沢市	605,244	⑯ 輪島市	575,739		
⑤ 白山市	641,878	⑪ 津幡町	595,251	⑰ 穴水町	561,469		
⑥ 志賀町	639,081	⑫ 川北町	594,724	⑱ 能登町	556,589		

(円)

出典：石川県後期高齢者医療広域連合関係資料

【全国値】国民健康保険・後期高齢者医療 医療費速報

※医科入院により算出（食事・生活療養費を除く）

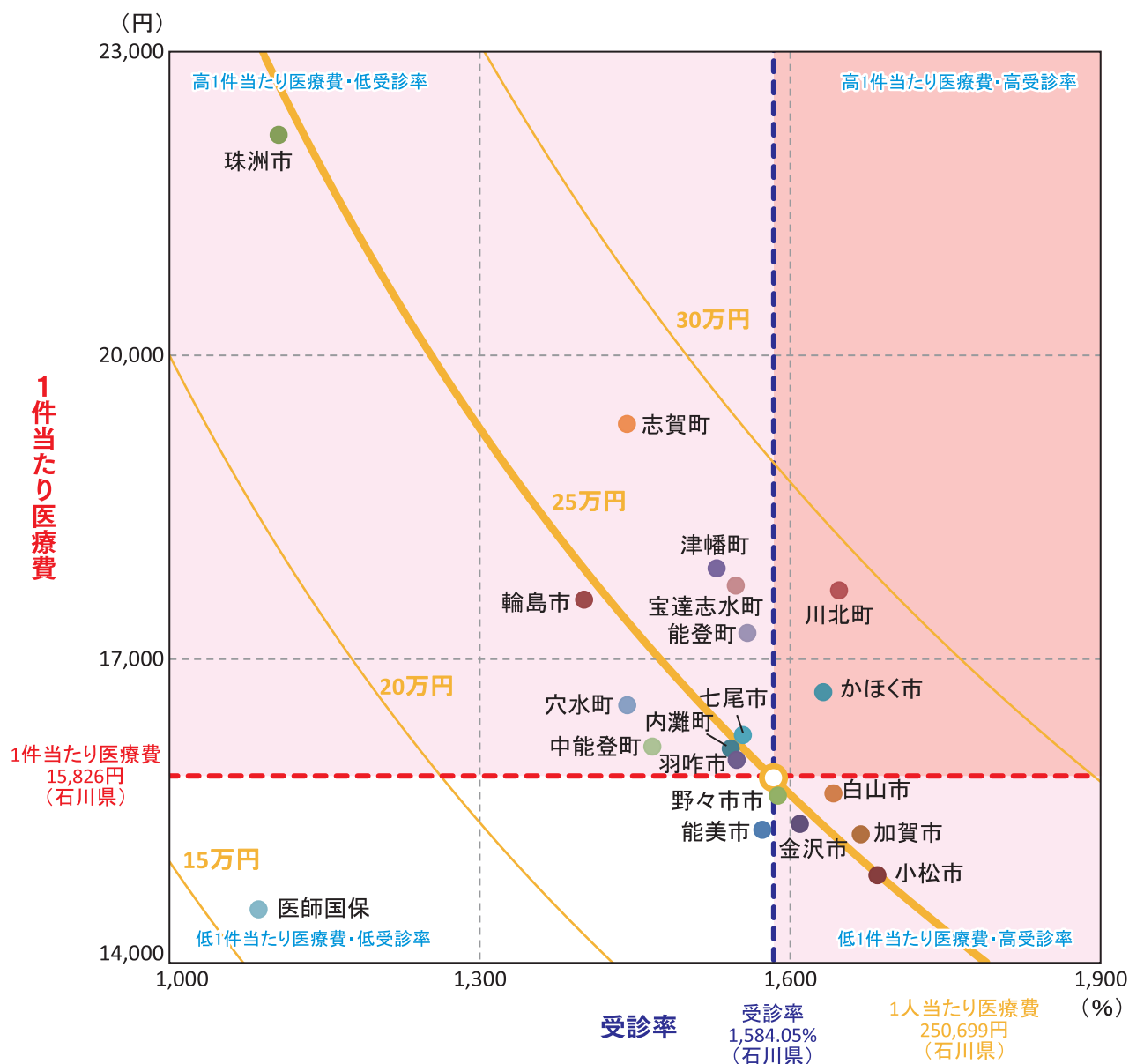
医療費の状況

令和5年度 保険者別1件当たり医療費と受診率の相関図

1件当たり入院外医療費は、国保では珠洲市22,180円が最も高く、最も低い医師国保14,527円の約1.53倍になっています。

国 保

入 院 外



1件当たり入院外医療費の状況

① 珠 洲 市	22,180	⑦ 能 登 町	17,260	⑬ 羽 咋 市	16,006	⑲ 加 賀 市	15,270
② 志 賀 町	19,322	⑧ か ほ く 市	16,675	⑭ 石 川 県	15,826	⑳ 小 松 市	14,865
③ 津 幡 町	17,897	⑨ 穴 水 町	16,546	⑮ 白 山 市	15,674	㉑ 医 師 国 保	14,527
④ 宝 達 志 水 町	17,728	⑩ 内 灘 町	16,251	⑯ 野 々 市 市	15,653	全 国	14,342
⑤ 川 北 町	17,680	⑪ 中 能 登 町	16,136	⑰ 金 沢 市	15,374		
⑥ 輪 島 市	17,587	⑫ 七 尾 市	16,116	⑱ 能 美 市	15,314		

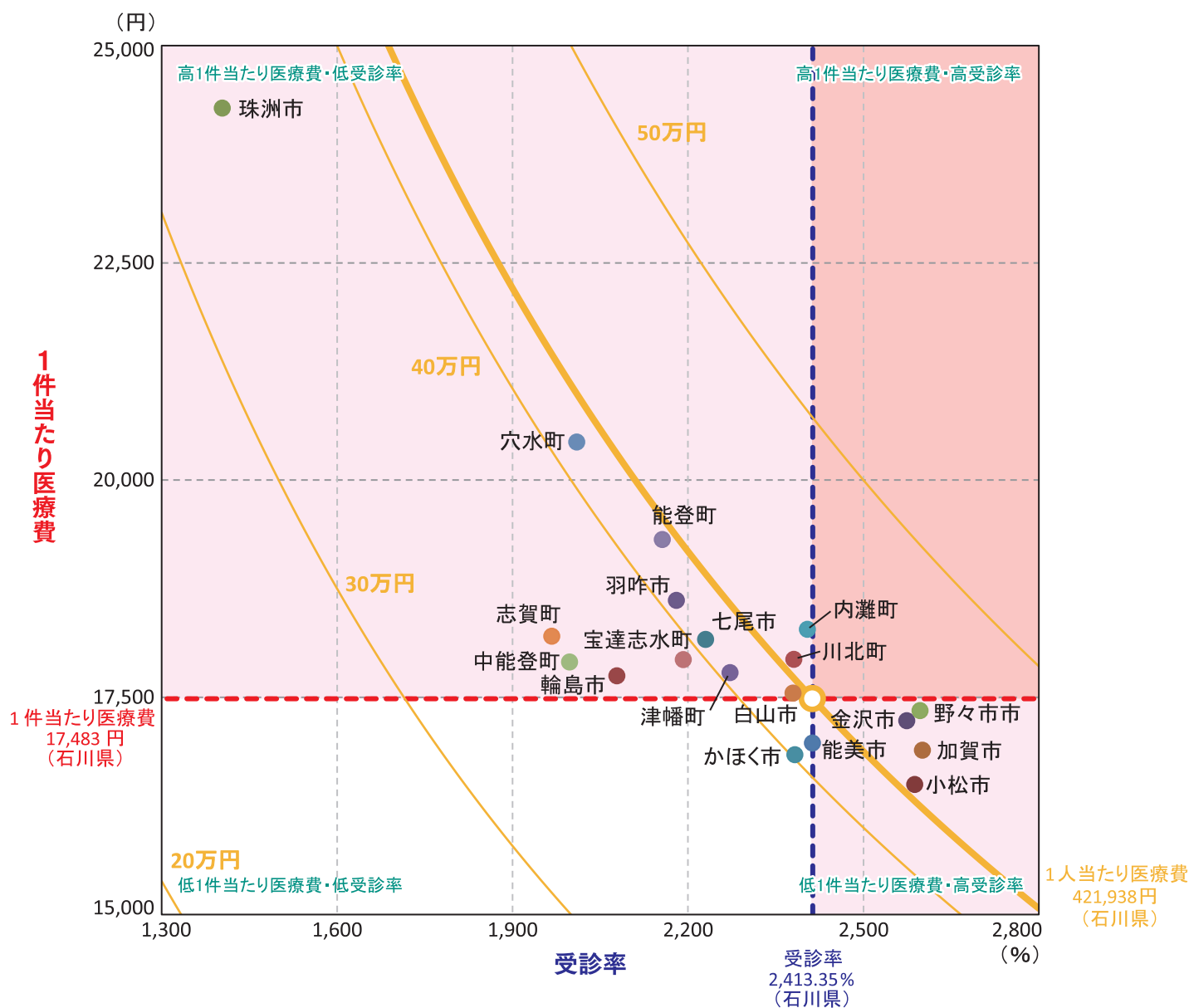
(円)

出典：【全国値】国民健康保険・後期高齢者医療 医療費速報
 ※医科外来、歯科、調剤により算出（食事・生活療養費を除く）
 ※国保は一般と退職者を含みます。

後期では珠洲市24,280円が最も高く、最も低い小松市16,497円の約1.47倍になっています。

後 期

入 院 外



1件当たり入院外医療費の状況

① 珠 洲 市	24,280	⑦ 七 尾 市	18,165	⑬ 白 山 市	17,547	⑲ か ほ く 市	16,838
② 穴 水 町	20,438	⑧ 川 北 町	17,937	⑭ 石 川 県	17,483	⑳ 小 松 市	16,497
③ 能 登 町	19,316	⑨ 宝 達 志 水 町	17,934	⑮ 野 々 市 市	17,347	全 国	15,980
④ 羽 咋 市	18,614	⑩ 中 能 登 町	17,907	⑯ 金 沢 市	17,232		
⑤ 内 灘 町	18,284	⑪ 津 幡 町	17,785	⑰ 能 美 市	16,973		
⑥ 志 賀 町	18,203	⑫ 輪 島 市	17,748	⑱ 加 賀 市	16,891		

(円)

出典：石川県後期高齢者医療広域連合関係資料

【全国値】国民健康保険・後期高齢者医療 医療費速報

※医科外来、歯科、調剤により算出（食事・生活療養費を除く）

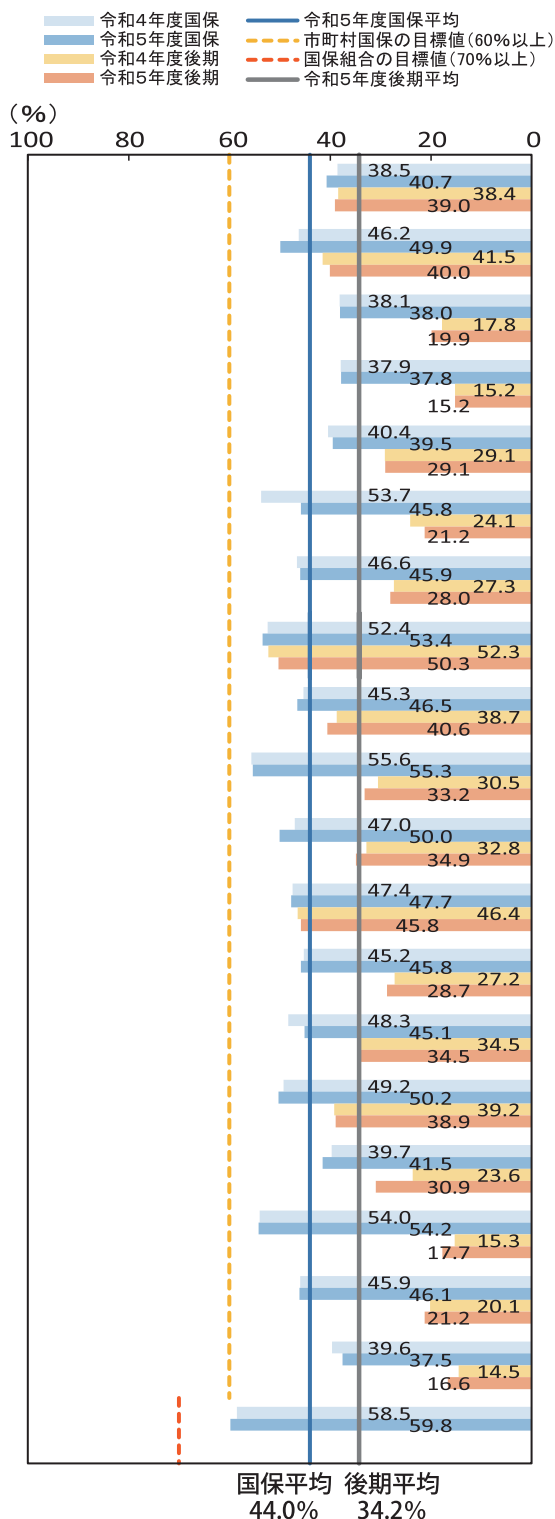
特定健診(高齢者健診)・特定保健指導の状況

保険者別特定健診(高齢者健診)受診率・特定保健指導実施率

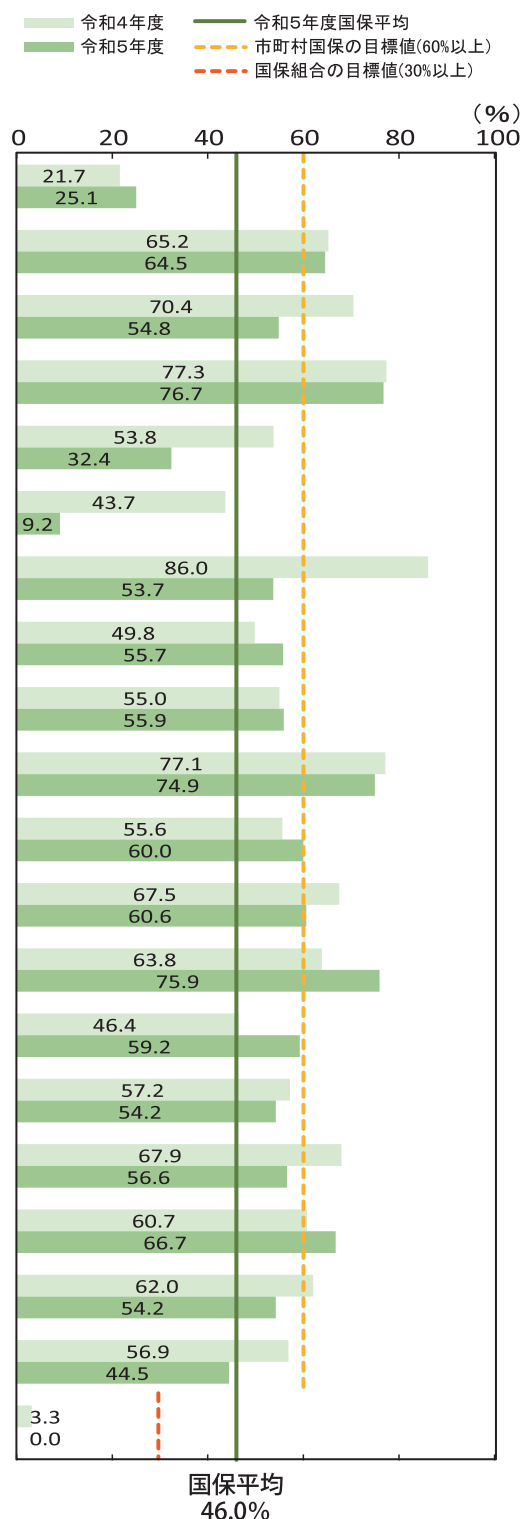
令和5年度特定健診受診率は、保険者別では、医師国保が最も高く前年度比1.3ポイント増の59.8%で、能登町が最も低く前年度比2.1ポイント減の37.5%となっています。また、高齢者健診受診率では、最も高いかほく市は前年度比2.0ポイント減の50.3%、最も低い加賀市は前年度と同率の15.2%となっています。

令和5年度特定保健指導実施率は、保険者別では、最も高い加賀市は前年度比0.6ポイント減の76.7%、最も低い医師国保は3.3ポイント減の0%となっています。

特定健診(高齢者健診)受診率



特定保健指導実施率

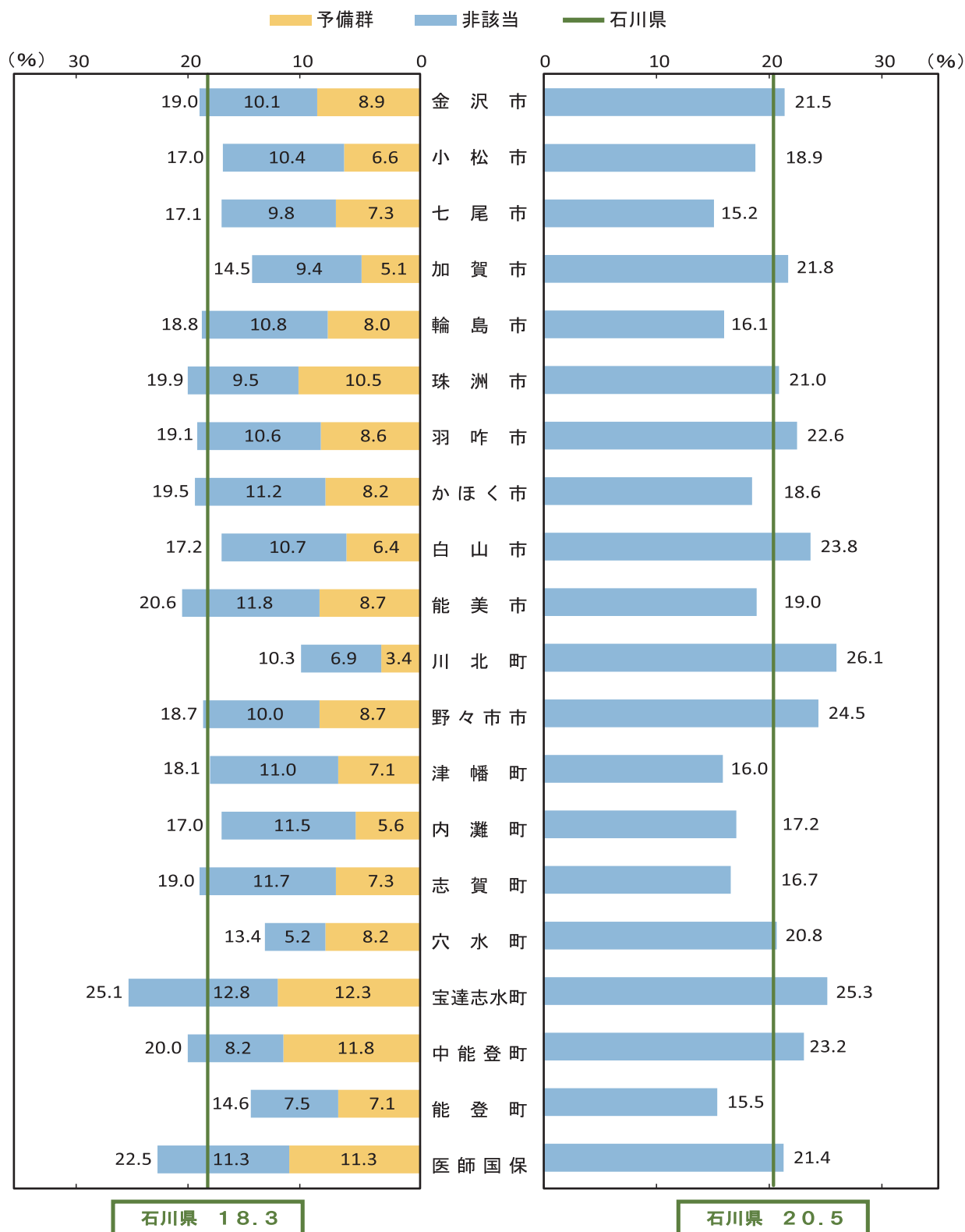


メタボリックシンドローム該当者・予備群減少率

令和4年度の特定健診でメタボリックシンドローム該当と判定された受診者が、令和5年度に予備群または非該当へと改善した割合は、宝達志水町が最も高く25.1%で、県平均では18.3%となっています。また、予備群から非該当へと改善した割合は、川北町が最も高く26.1%で、県平均では20.5%となっています。

令和4年度該当者⇒令和5年度予備群・非該当

令和4年度予備群⇒令和5年度非該当



特定健診(高齢者健診)・特定保健指導の状況

令和5年度男女別・年齢階層別特定健診受診率・特定保健指導実施率

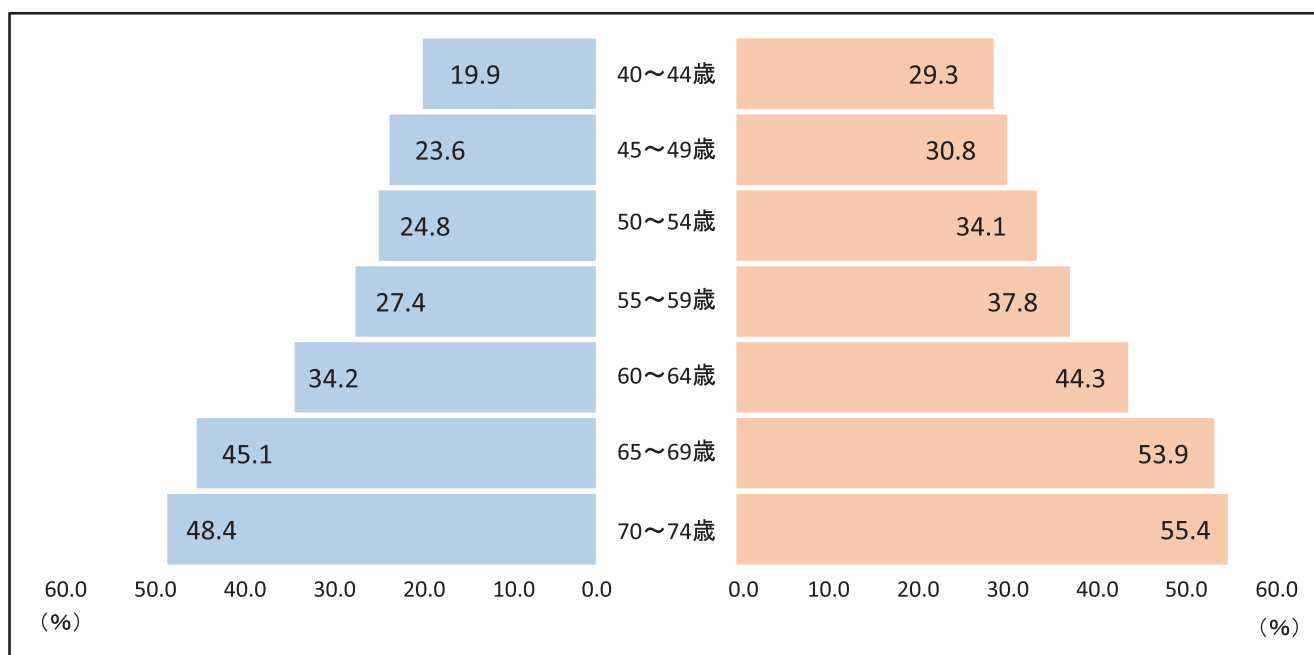
令和5年度の特定健診受診率は男女ともに年齢が上がるにつれ高くなり、どの年齢階層でも女性の受診率が高くなっています。

特定保健指導の実施率は男女ともに65歳から69歳までの階層が最も高くなっています。

特定健診受診率

男 性

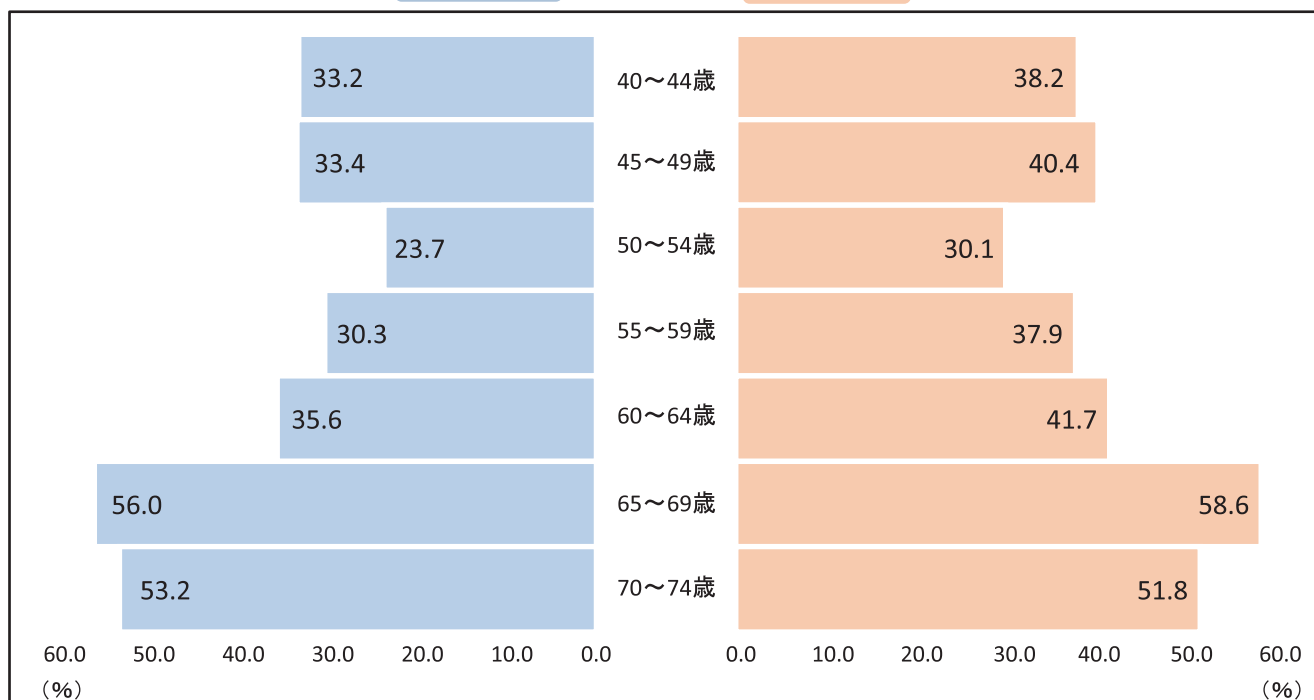
女 性



特定保健指導実施率

男 性

女 性



介護認定者の動向

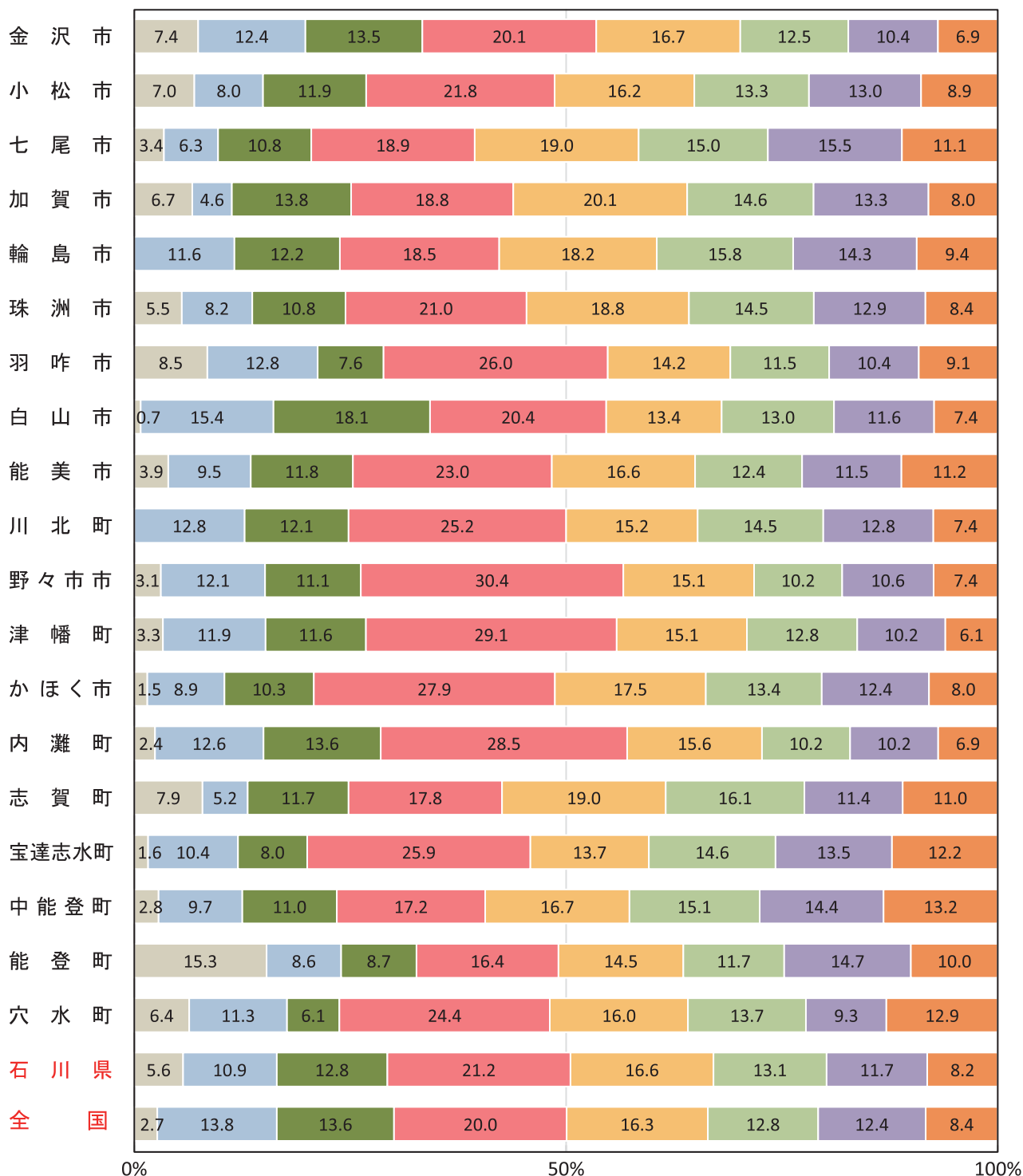
保険者別要介護・要支援認定者の割合

保険者別要介護・要支援認定者の割合は、七尾市、加賀市、志賀町では要介護2が最も多くを占めており、それ以外の県内保険者では要介護1の占める割合が最も大きくなっています。

事業対象者 要支援1 要支援2

要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5

(令和6年2月末現在)



出典：【全国値】認定者・受給者の状況

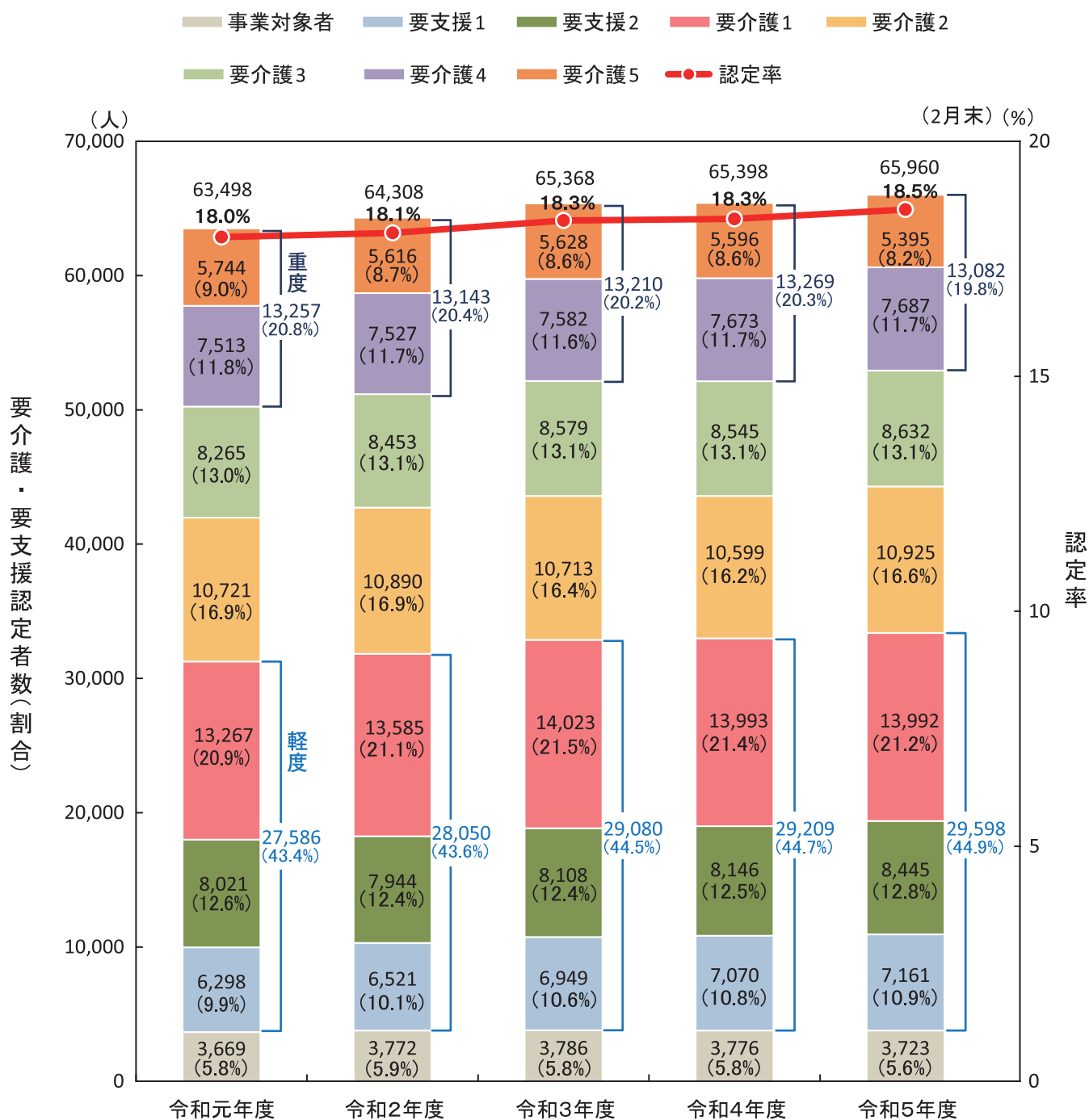
※表示単位未満は四捨五入のため、必ずしも100%とならない。

介護認定者の動向

要介護・要支援認定者数と割合の推移

事業対象者及び要介護・要支援認定者の総数は、令和5年度は前年度より562人(0.8%)増加し、65,960人となっています。

要介護・要支援認定者数の認定率は前年度から0.2ポイントの微増となっており、そのうち重度(要介護4及び要介護5)の認定者割合は0.5ポイント減の19.8%、軽度(要支援1から要介護1)の認定者割合は0.2ポイント増の44.9%となっています。



※表示単位未満は四捨五入のため、必ずしも100%とならない。

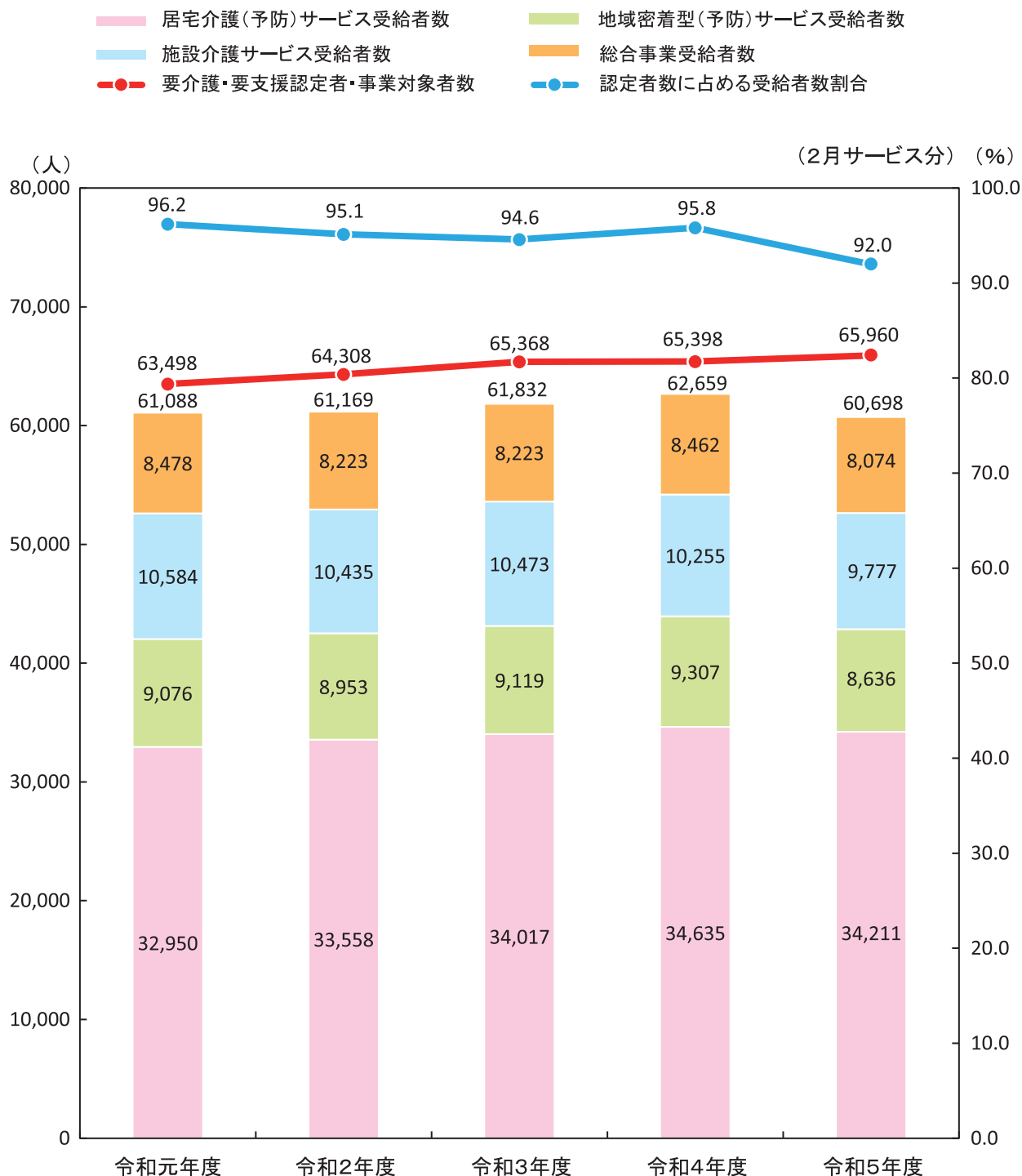
認定率 = $\frac{\text{要介護・要支援認定者数}}{\text{第1号被保険者数}}$

サービス受給者の動向

サービス受給者数の推移

介護等サービス受給者は増加傾向にありましたが、令和5年度は対前年度比で1,961人減の60,698人となっています。

また、要介護等認定者における介護等サービス受給者の割合も、令和5年度は対前年度比3.8ポイント減の92.0%となっています。



※総合事業受給者数には事業対象者のほか要支援1、2の方が含まれています。

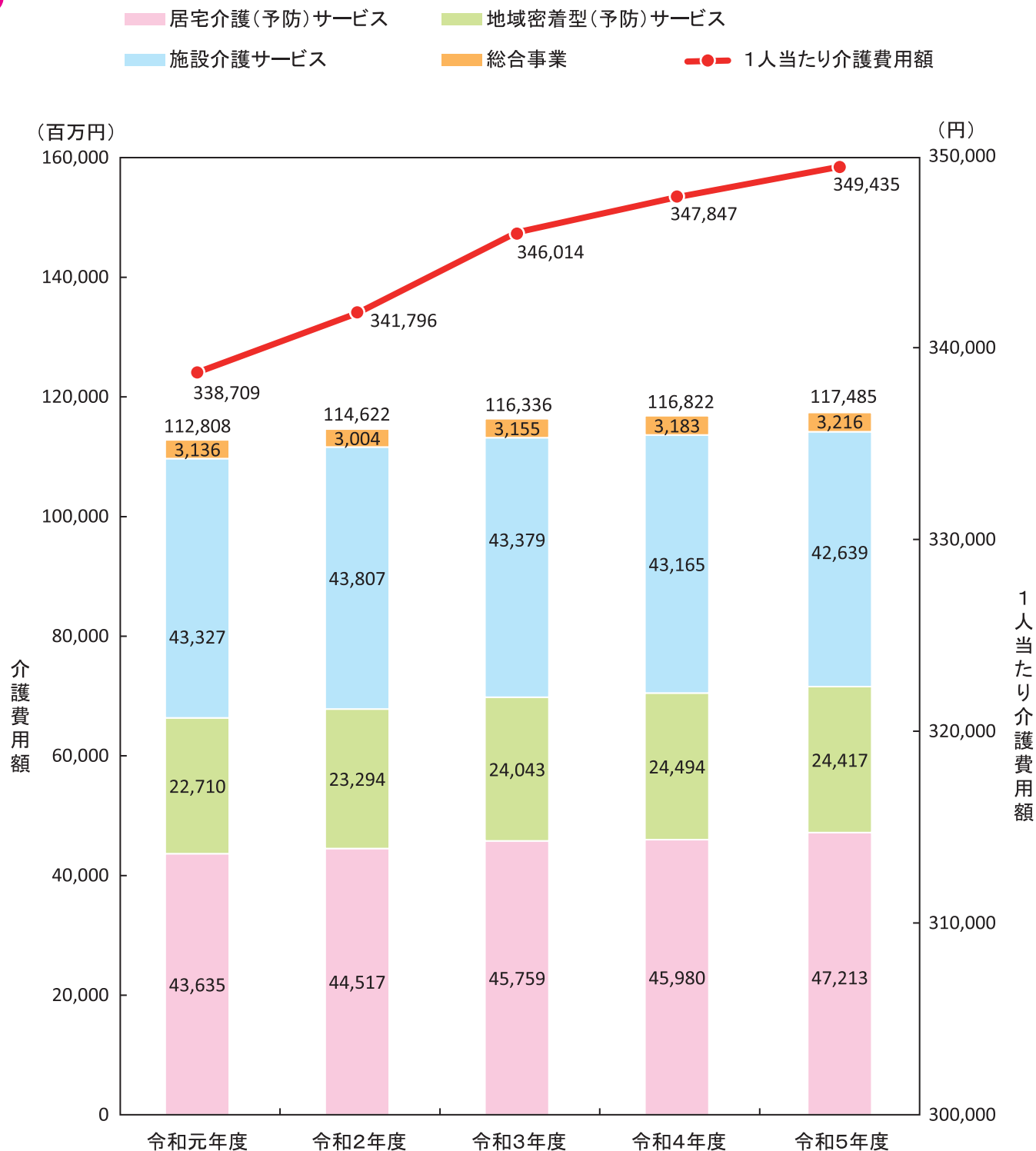
介護費用額の状況

介護費用額の推移

令和5年度は対前年度比で約7億円増の1,175億円となっています。

構成比では、居宅介護(予防)サービスが増加傾向となっており、地域密着型(予防)サービス、施設介護サービスは減少傾向となっています。

一人当たり介護費用額については、対前年度比で1,588円増の349,435円となっています。

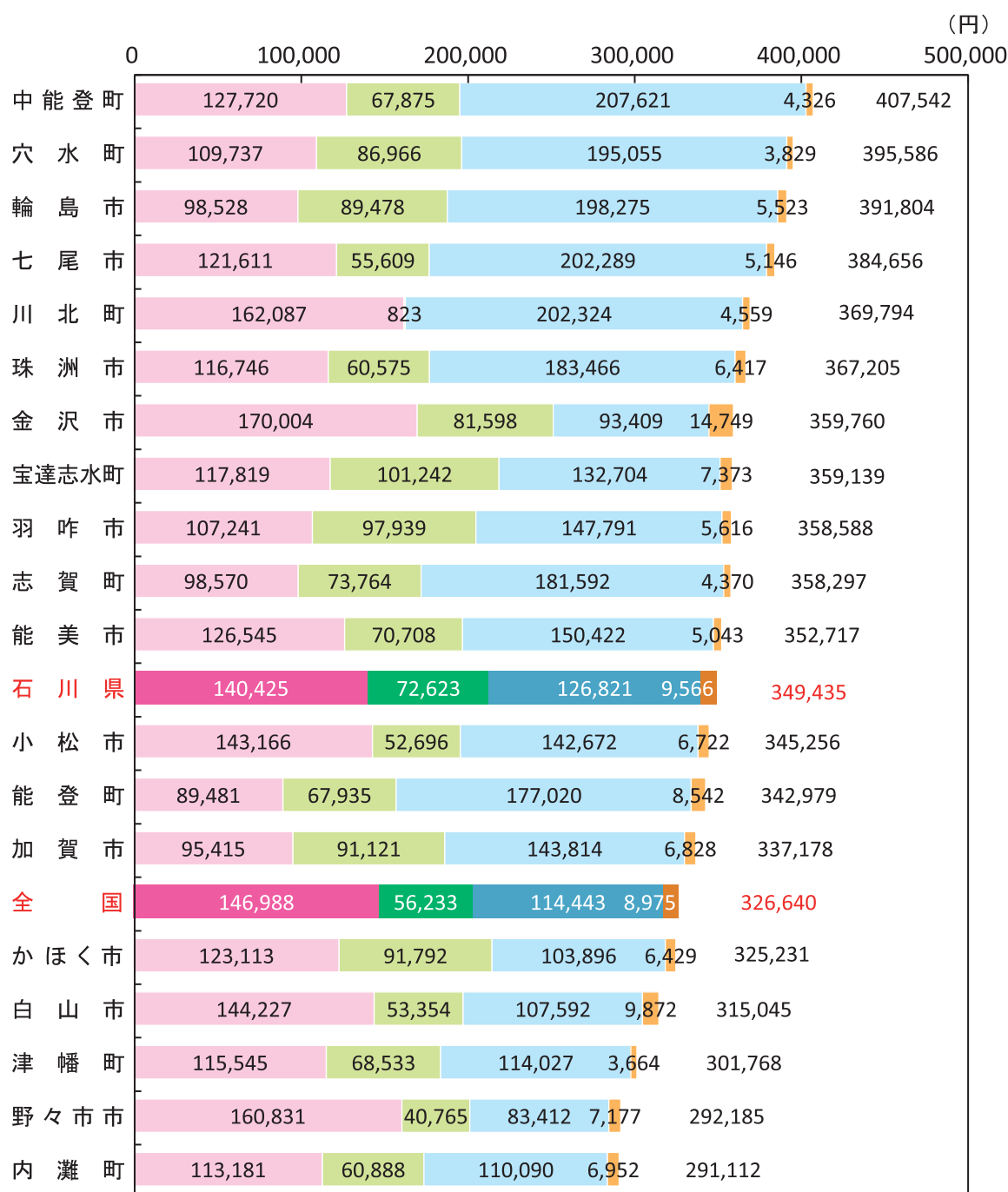


1人当たり介護費用額の状況

令和5年度保険者別1人当たり介護費用額

令和5年度保険者別1人当たり介護費用額は、中能登町が最も高く407,542円で、最も低い内灘町291,112円の約1.4倍になっています。

■ 居宅介護(予防)サービス ■ 地域密着型(予防)サービス ■ 施設介護サービス ■ 総合事業



$$1人当たり介護費用額 = \frac{\text{介護費用額}}{\text{第1号被保険者数}}$$

出典：【全国値】厚生労働省 介護保険事業状況報告（暫定）

令和6年度版

グラフで見る

石川の

国保
後期 と 介護

令和7年2月発行



石川県国民健康保険団体連合会

〒920-0968 金沢市幸町12番1号

TEL 076-261-5191

URL: <https://www.ishikawa-kokuho.jp>

石川県後期高齢者医療広域連合

〒920-0968 金沢市幸町12番1号

TEL 076-213-5171

URL: <http://www.ishikawa-kouiki.jp>